

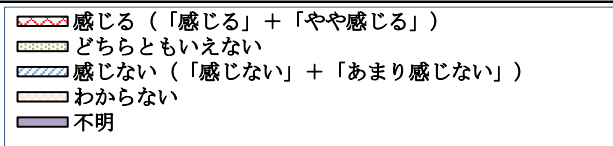
問4 県では、「お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」の実現に向けてさまざまな取組を推進しています。希望郷いわての実現のため、あなたの「幸福」に関する行動や考え方等についてお伺いします。

問4-1 現在のあなたご自身のことについて、おたずねします。

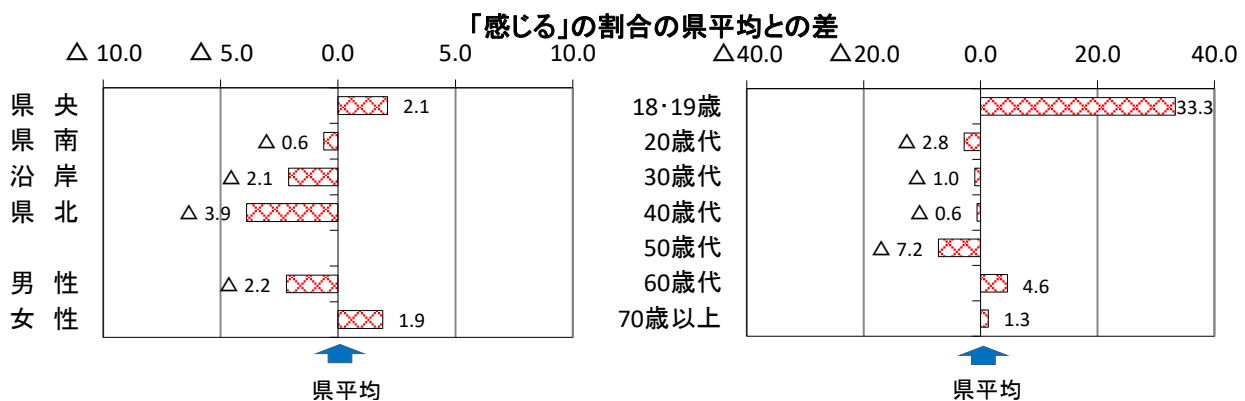
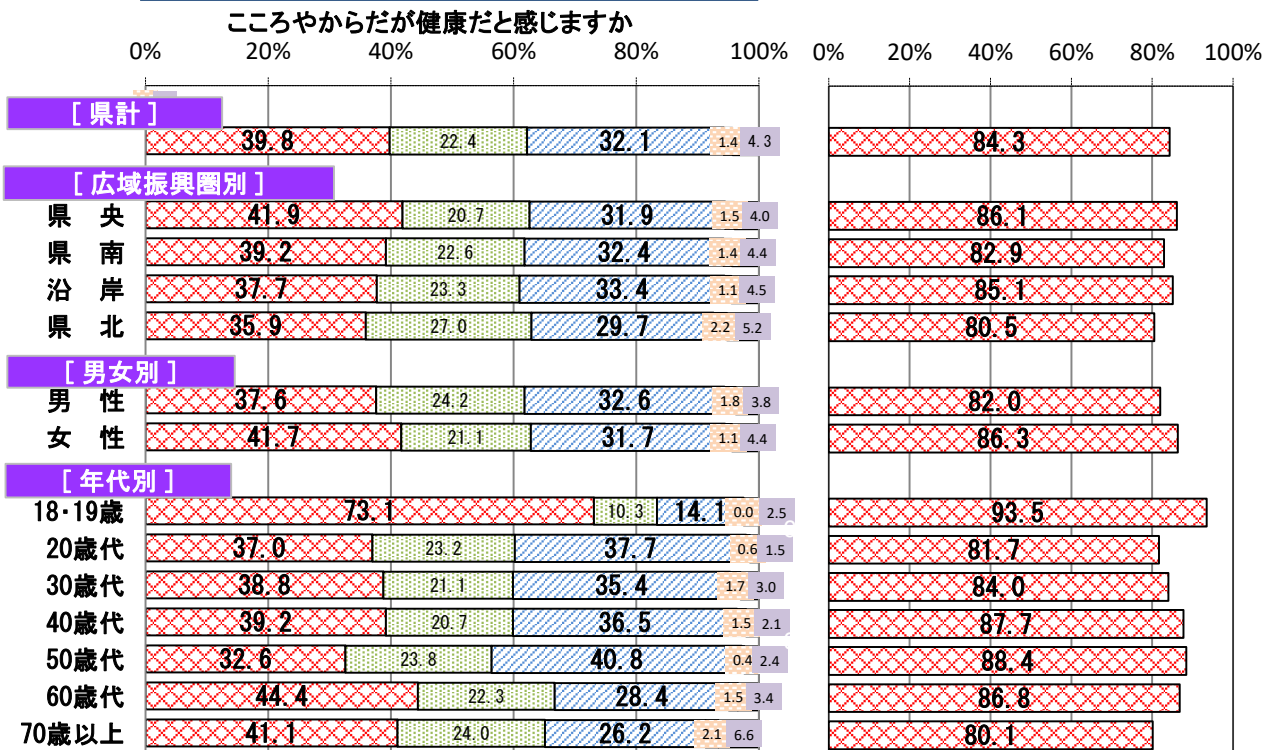
① ころよからだか健康だと感じますか

「感じる」が約4割(39.8%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が39.8%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合32.1%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(41.9%)、男女別では女性(41.7%)、年代別では18・19歳(73.1%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△3.9ポイント)、男女別では男性(△2.2ポイント)、年代別では18・19歳(33.3ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では84.3%となっており、属性別に見ると、県央(86.1%)、女性(86.3%)、18・19歳(93.5%)が最も高くなっている。



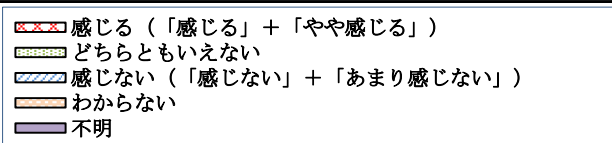
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



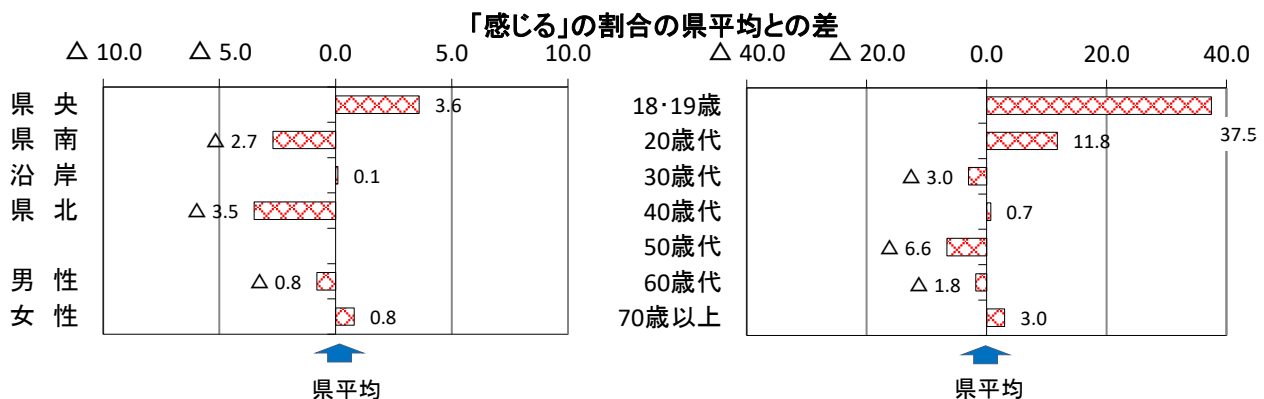
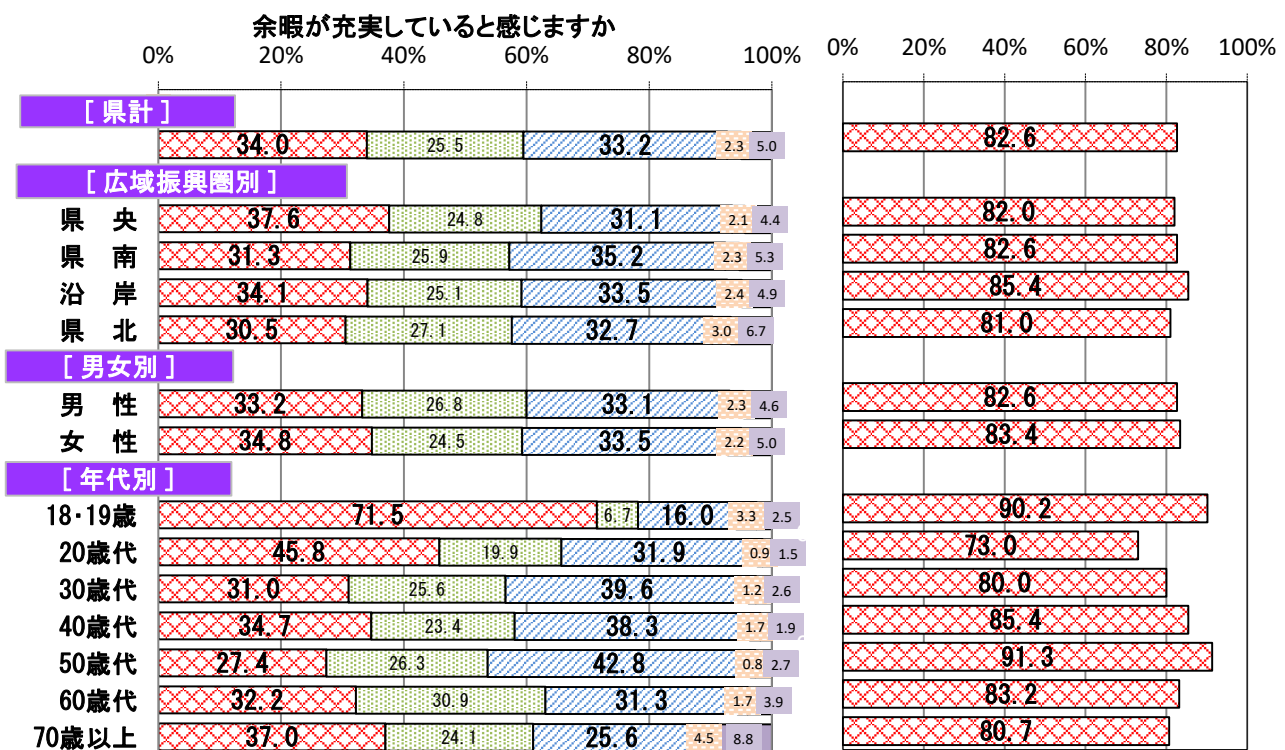
## ② 余暇が充実していると感じますか

### 「感じる」が34%

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が34.0%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合33.2%とほとんど差はない。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(37.6%)、男女別では女性(34.8%)、年代別では18・19歳(71.5%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(3.6ポイント)、年代別では18・19歳(37.5ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では82.6%となっており、属性別に見ると、沿岸(85.4%)、女性(83.4%)、50歳代(91.3%)が最も高くなっている。



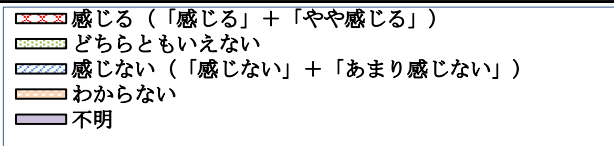
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



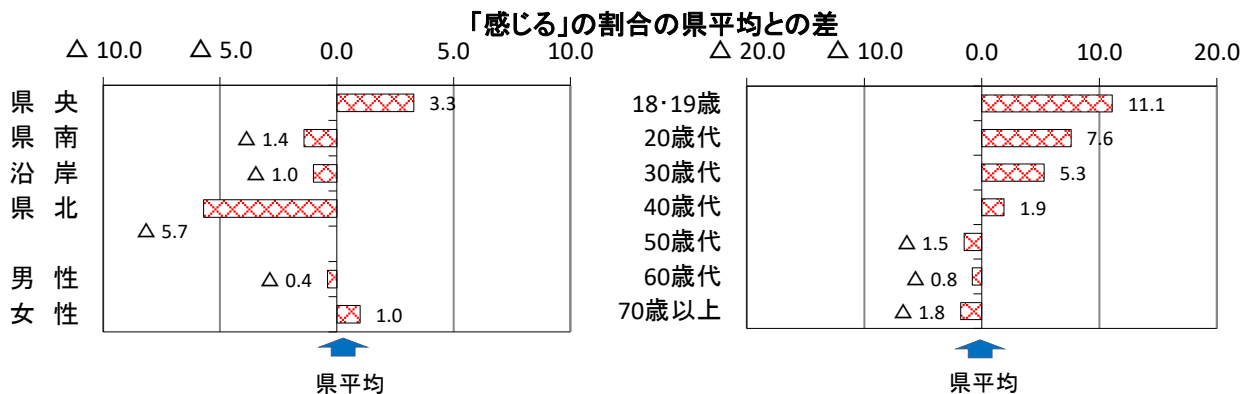
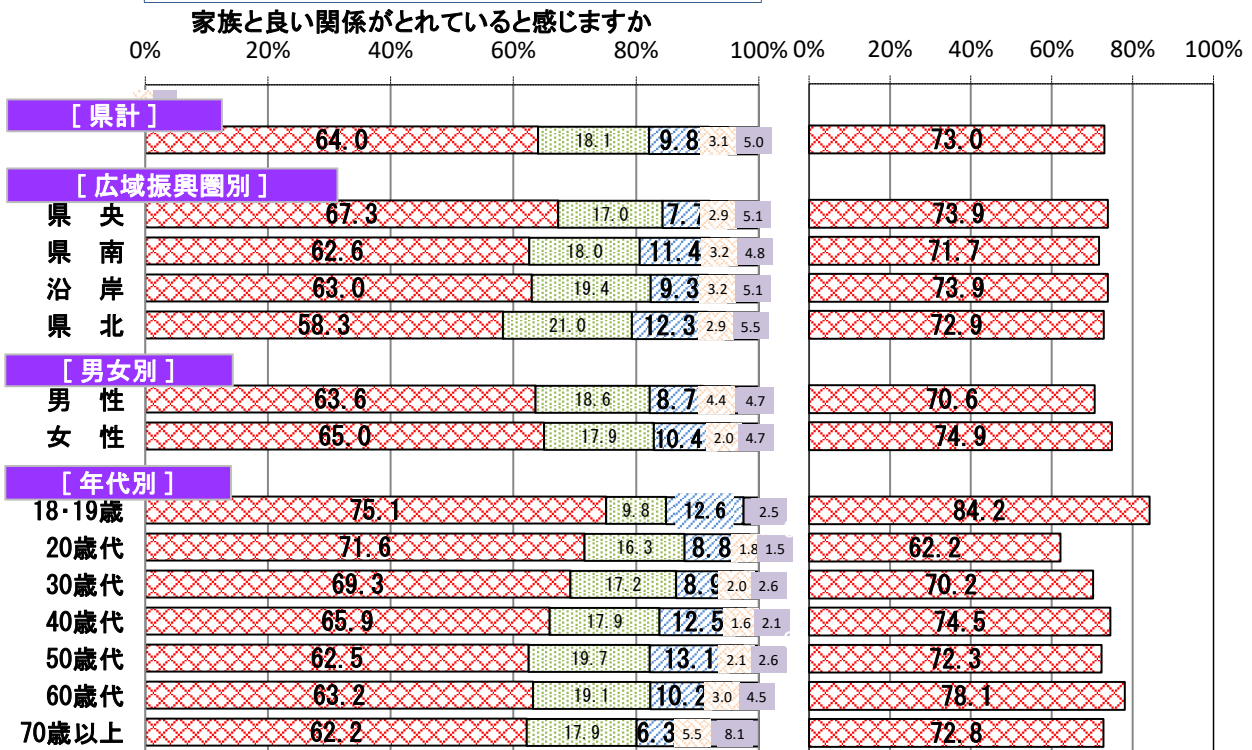
### ③ 家族と良い関係がとれていると感じますか

#### 「感じる」が64%

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が64.0%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合9.8%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(67.3%)、男女別では女性(65.0%)、年代別では18・19歳(75.1%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△5.7ポイント)、男女別では女性(1.0ポイント)、年代別では18・19歳(11.1ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では73.0%となっており、属性別に見ると、県央(73.9%)及び沿岸(73.9%)、女性(74.9%)、18・19歳(84.2%)が最も高くなっている。



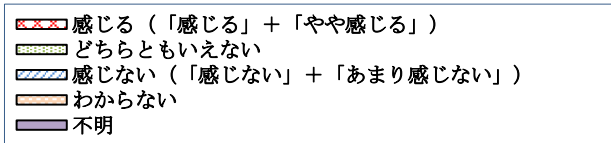
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



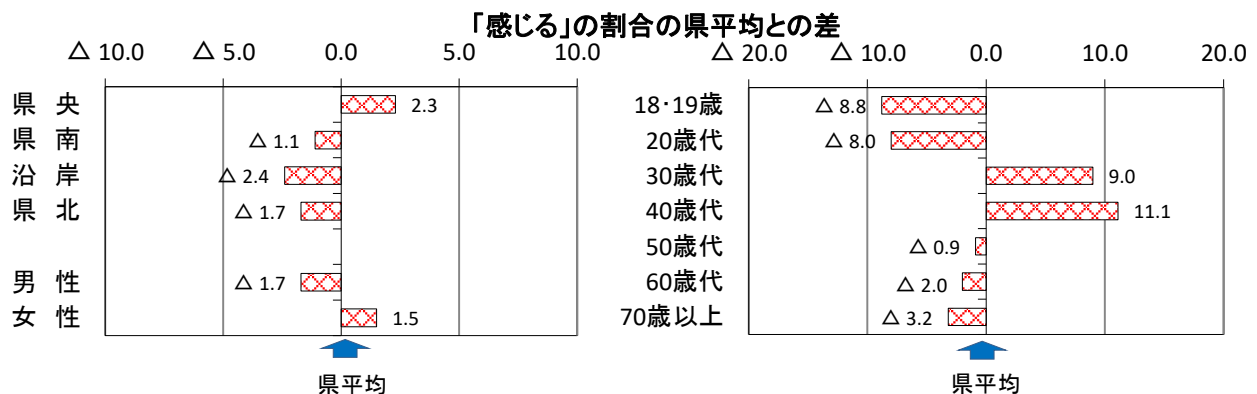
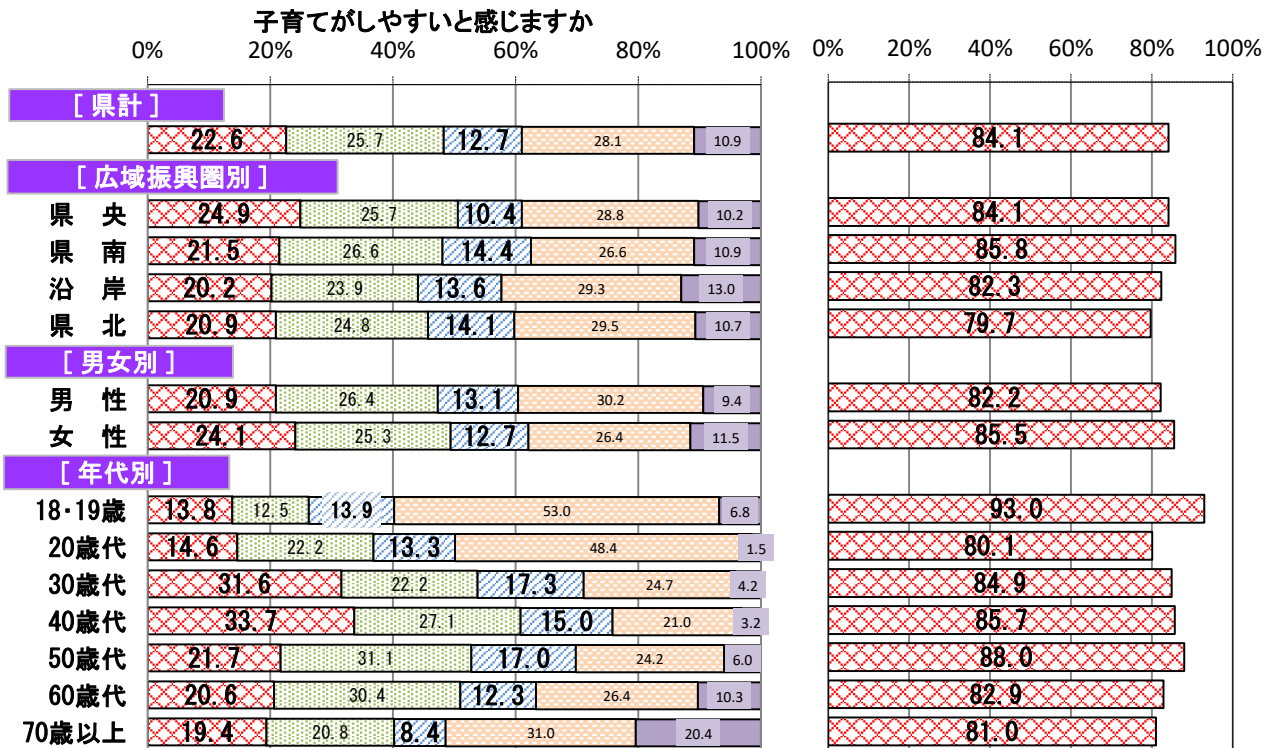
#### ④ 子育てがしやすいと感じますか

##### 「感じる」が2割強(22.6%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が22.6%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合12.7%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(24.9%)、男女別では女性(24.1%)、年代別では40歳代(33.7%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(△2.4ポイント)、男女別では男性(△1.7ポイント)、年代別では40歳代(11.1ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では84.1%となっており、属性別に見ると、県南(85.8%)、女性(85.5%)、18・19歳(93.0%)が最も高くなっている。



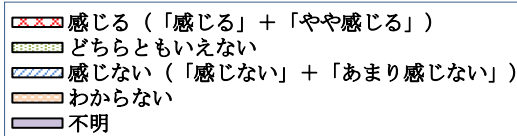
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



⑤ 子どものためになる教育が行われていると感じますか

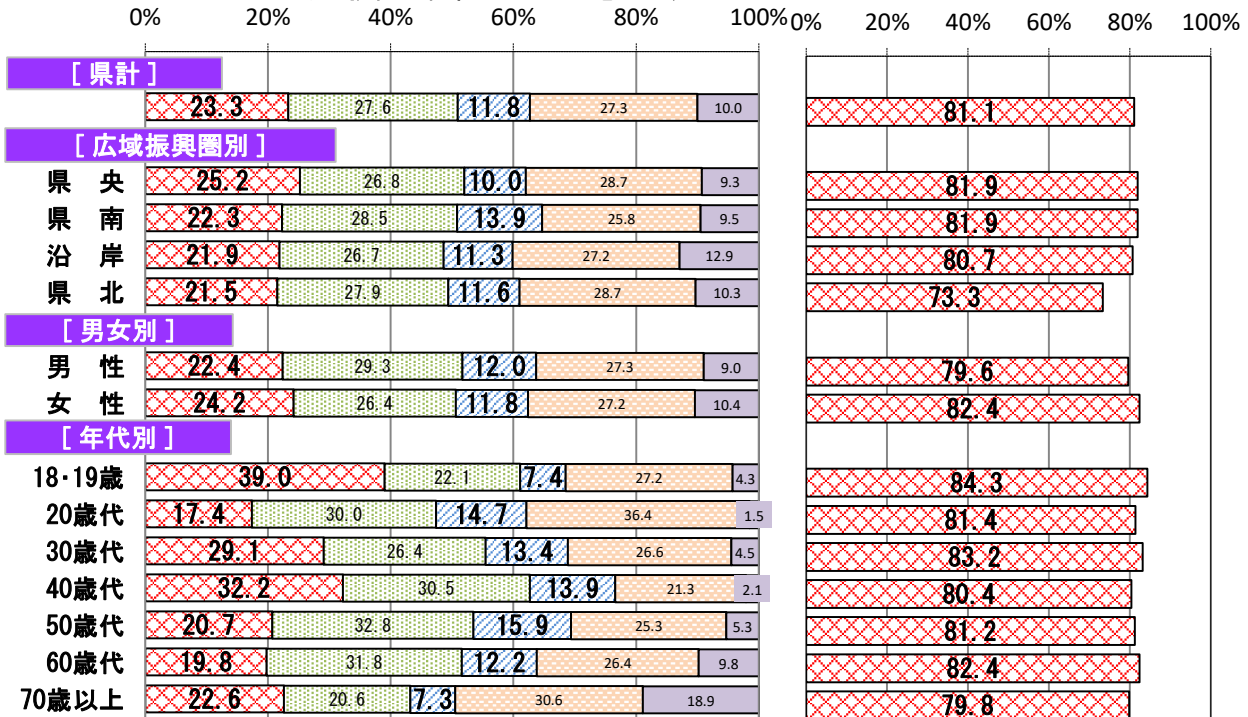
「感じる」が2割強(23.3%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が23.3%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合11.8%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(25.2%)、男女別では女性(24.2%)、年代別では18・19歳(39.0%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(1.9ポイント)、男女別では男性(△0.9ポイント)、年代別では18・19歳(15.7ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では81.1%となっており、属性別に見ると、県央(81.9%)及び県南(81.9%)、女性(82.4%)、18・19歳(84.3%)が最も高くなっている。

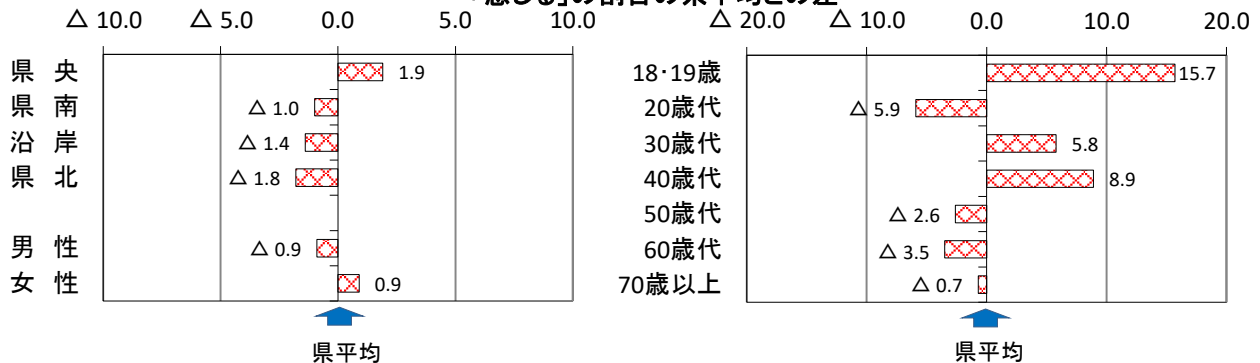


感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合

子どものためになる教育が行われていると感じますか



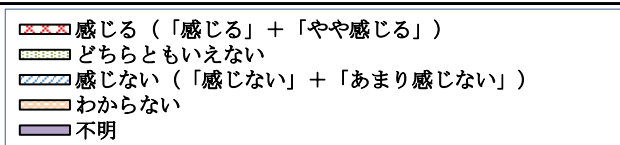
「感じる」の割合の県平均との差



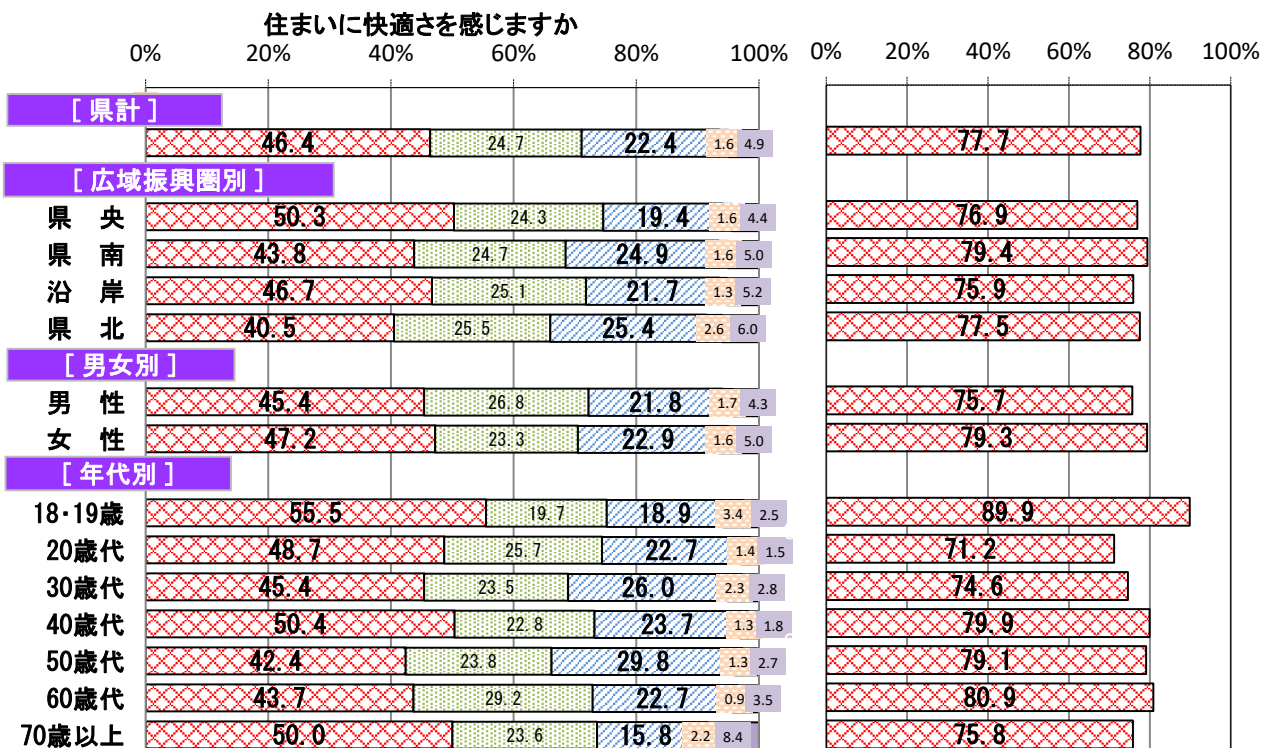
## ⑥ 住まいに快適さを感じますか

### 「感じる」が5割弱(46.4%)

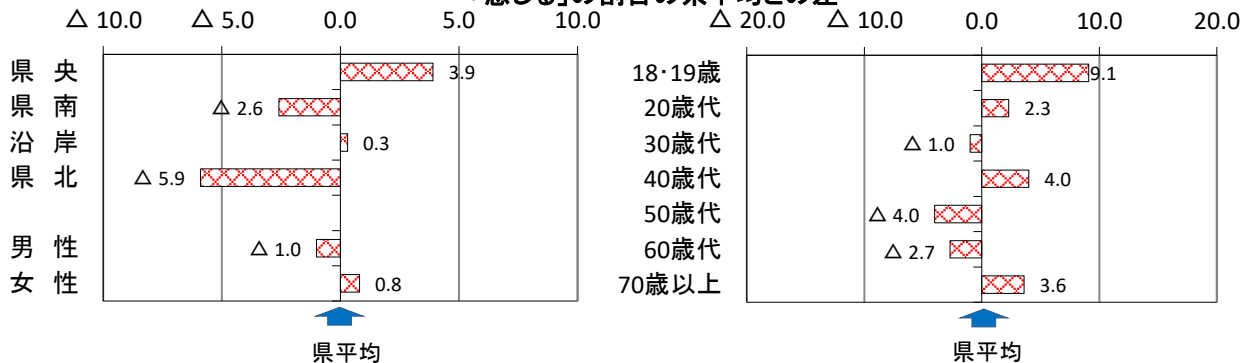
- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が46.4%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合22.4%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(50.3%)、男女別では女性(47.2%)、年代別では18・19歳(55.5%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△5.9ポイント)、男女別では男性(△1.0ポイント)、年代別では18・19歳(9.1ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では77.7%となっており、属性別に見ると、県南(79.4%)、女性(79.3%)、18・19歳(89.9%)が最も高くなっている。



感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



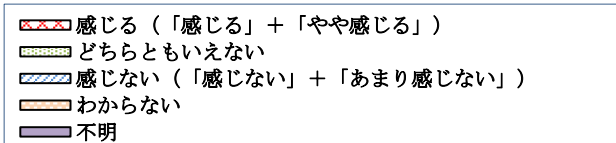
「感じる」の割合の県平均との差



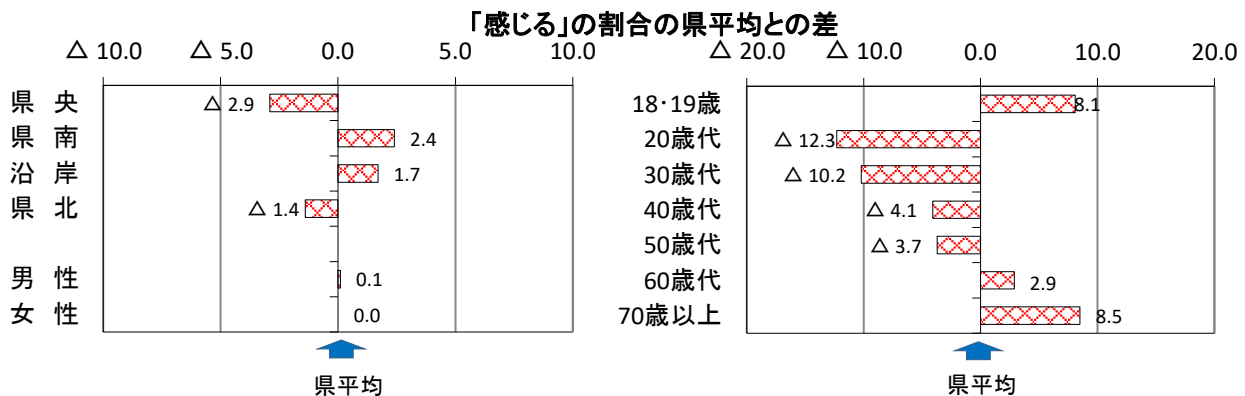
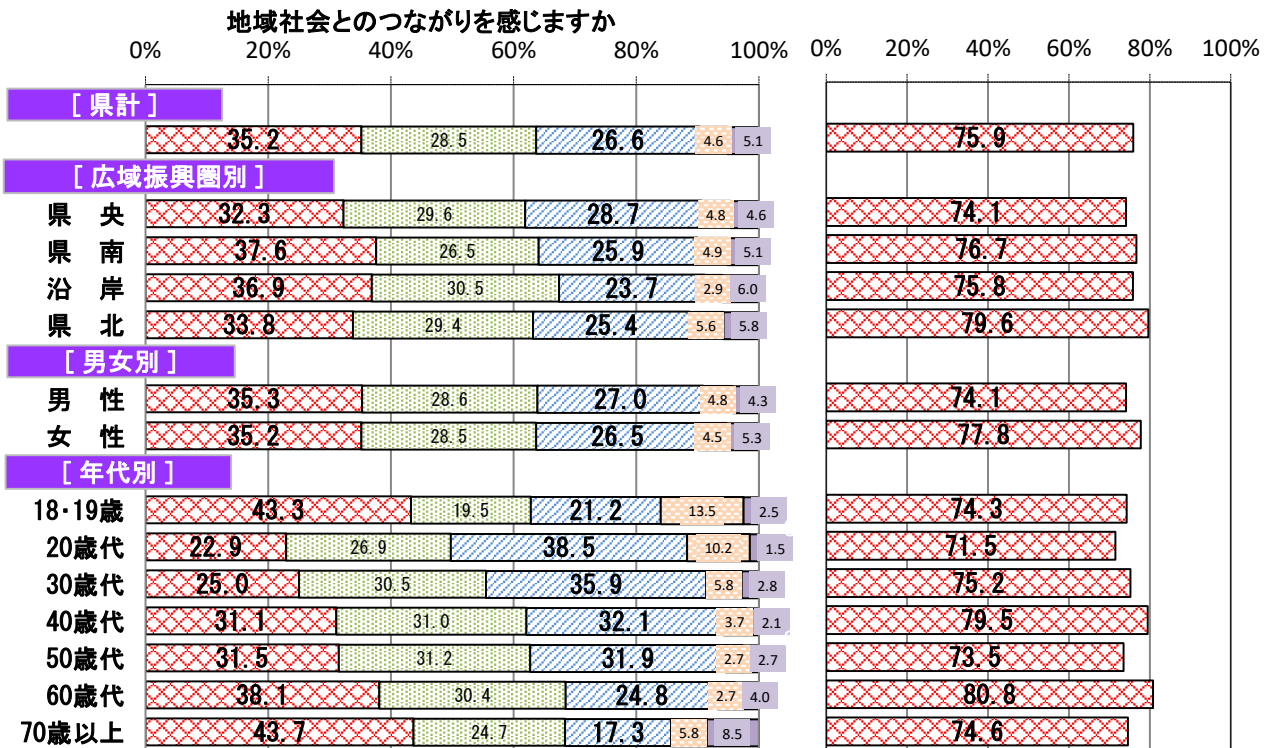
⑦ 地域社会とのつながりを感じますか

「感じる」が約35% (35.2%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が35.2%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合26.6%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(37.6%)、男女別では男性(35.3%)、年代別では70歳以上(43.7%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(△2.9ポイント)、男女別では男性(0.1ポイント)、年代別では20歳代(△12.3ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では75.9%となっており、属性別に見ると、県北(79.6%)、女性(77.8%)、60歳代(80.8%)が最も高くなっている。



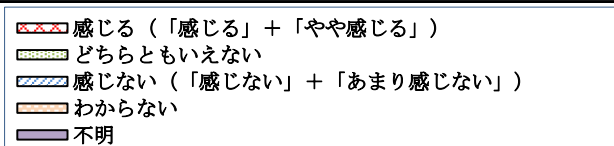
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



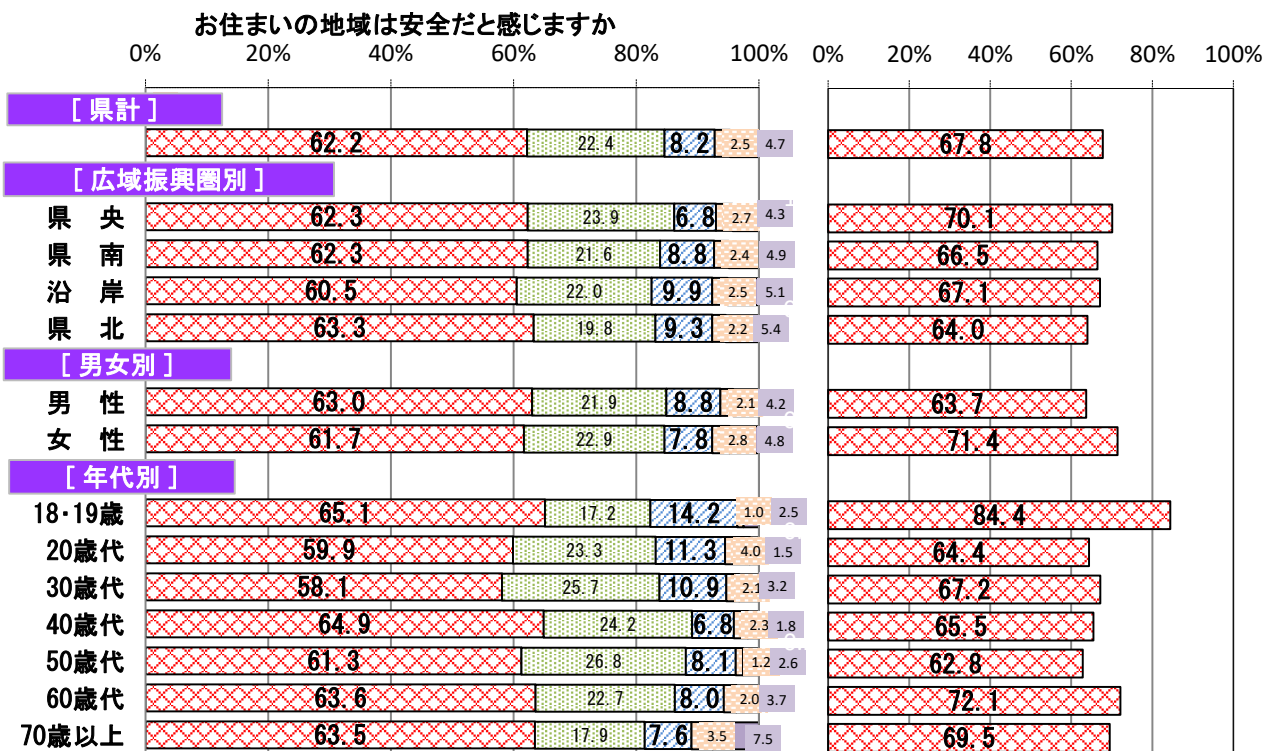
⑧ お住まいの地域は安全だと感じますか

「感じる」が6割強(62.2%)

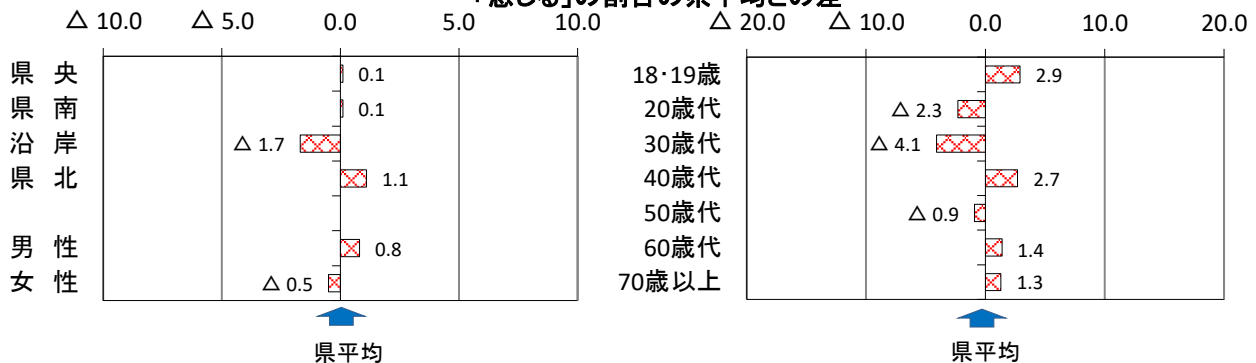
- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が62.2%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合8.2%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(63.3%)、男女別では男性(63.0%)、年代別では18・19歳(65.1%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(△1.7ポイント)、男女別では男性(0.8ポイント)、年代別では30歳代(△4.1ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では67.8%となっており、属性別に見ると、県央(70.1%)、女性(71.4%)、18・19歳(84.4%)が最も高くなっている。



感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



「感じる」の割合の県平均との差

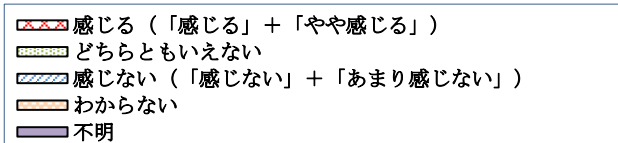




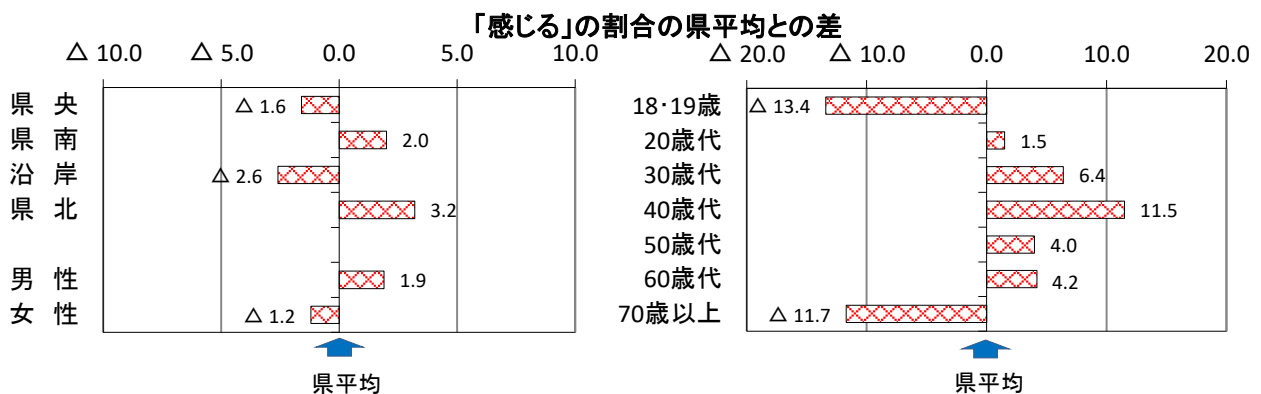
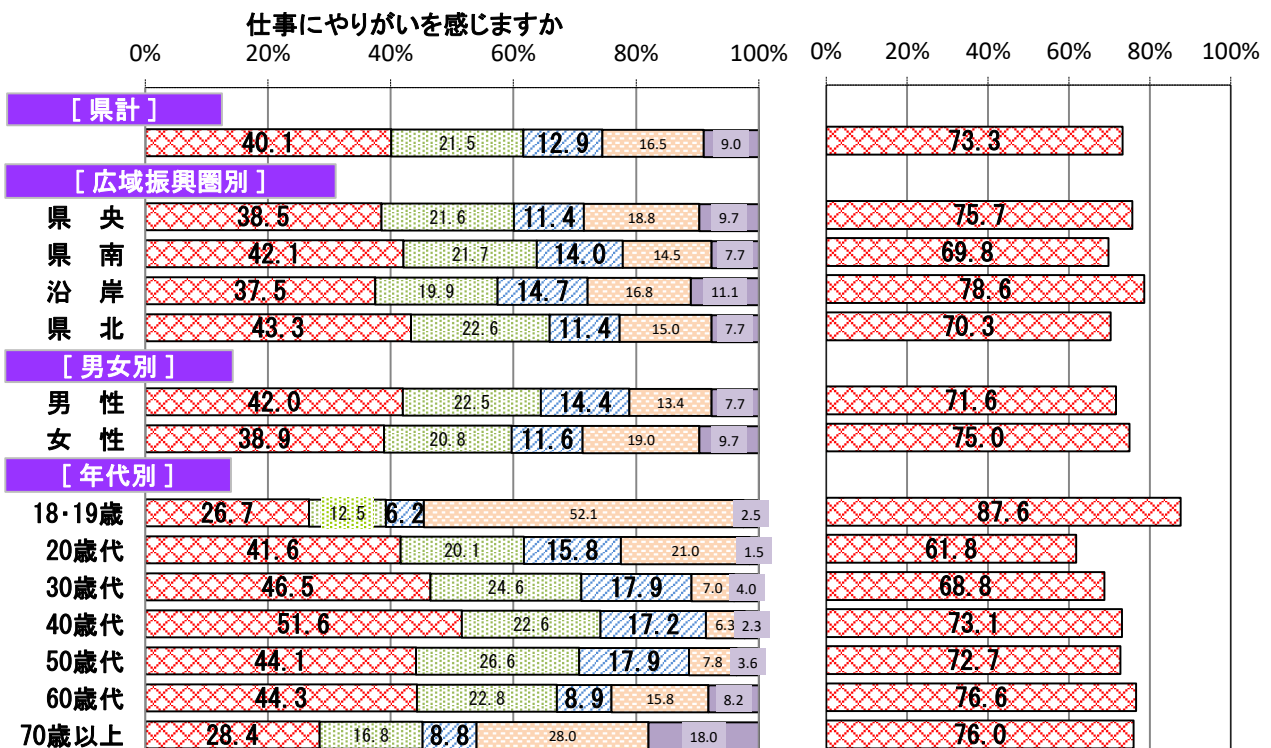
⑨ 仕事にやりがいを感じますか

「感じる」が約4割(40.1%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が40.1%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合12.9%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(43.3%)、男女別では男性(42.0%)、年代別では40歳代(51.6%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(3.2ポイント)、男女別では男性(1.9ポイント)、年代別では18・19歳(△13.4ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では73.3%となっており、属性別に見ると、沿岸(78.6%)、女性(75.0%)、18・19歳(87.6%)が最も高くなっている。



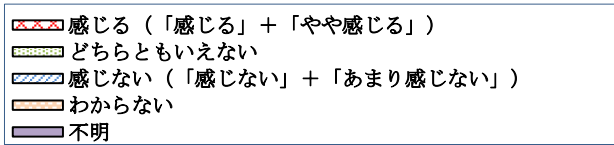
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



⑩ 必要な収入や所得が得られていると感じますか

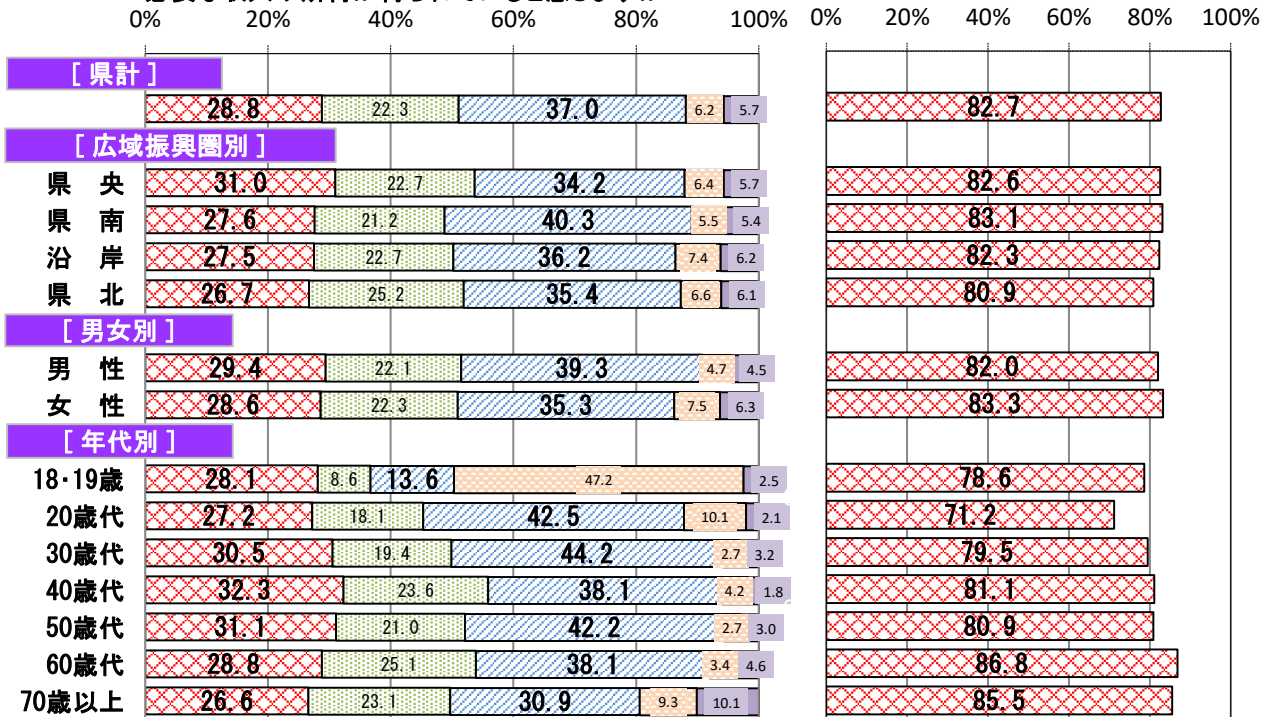
「感じる」が3割弱(28.8%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が28.8%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合37.0%を下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(31.0%)、男女別では男性(29.4%)、年代別では40歳代(32.3%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(2.2ポイント)、男女別では男性(0.6ポイント)、年代別では40歳代(3.5ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では82.7%となっており、属性別に見ると、県南(83.1%)、女性(83.3%)、60歳代(86.8%)が最も高くなっている。

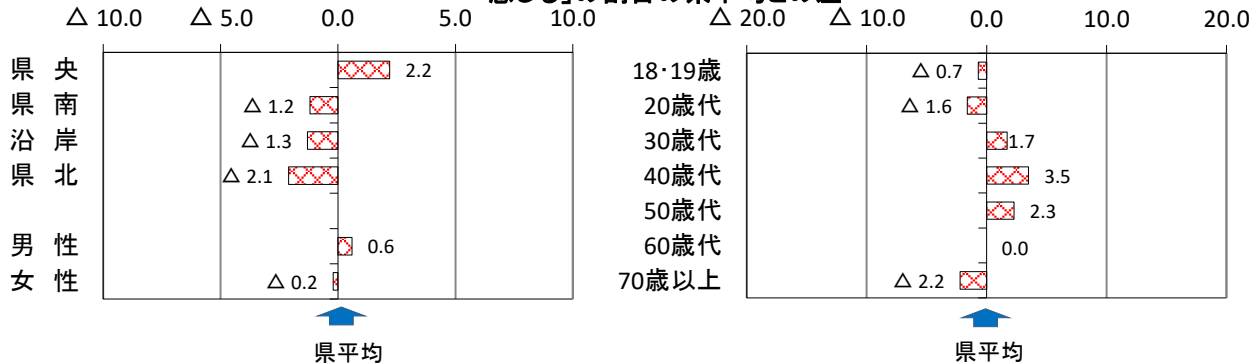


感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合

必要な収入や所得が得られていると感じますか



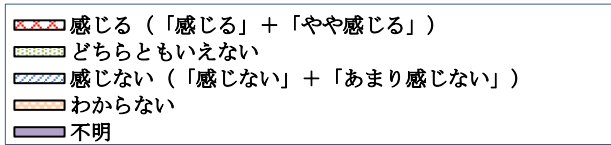
「感じる」の割合の県平均との差



⑪ 地域の歴史や文化に誇りを感じますか

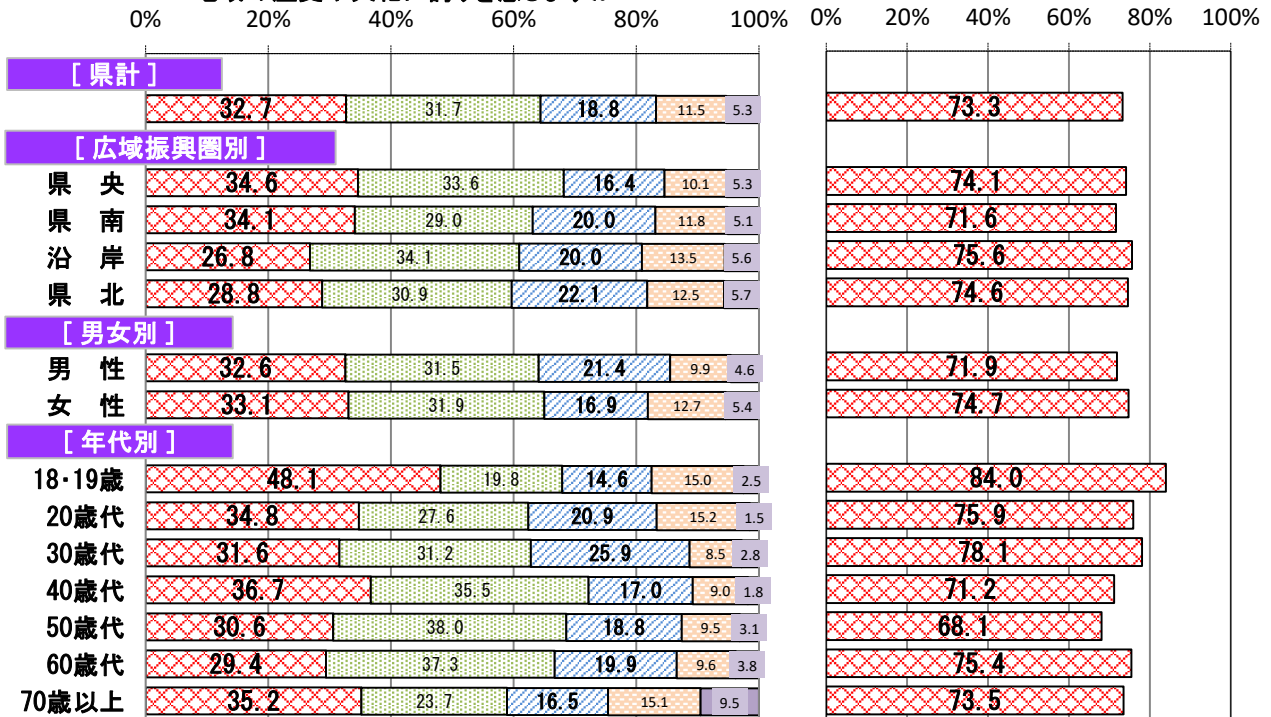
「感じる」が3割強(32.7%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が32.7%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合18.8%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(34.6%)、男女別では女性(33.1%)、年代別では18・19歳(48.1%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(△5.9ポイント)、男女別では女性(0.4ポイント)、年代別では18・19歳(15.4ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では73.3%となっており、属性別に見ると、沿岸(75.6%)、女性(74.7%)、18・19歳(84.0%)が最も高くなっている。

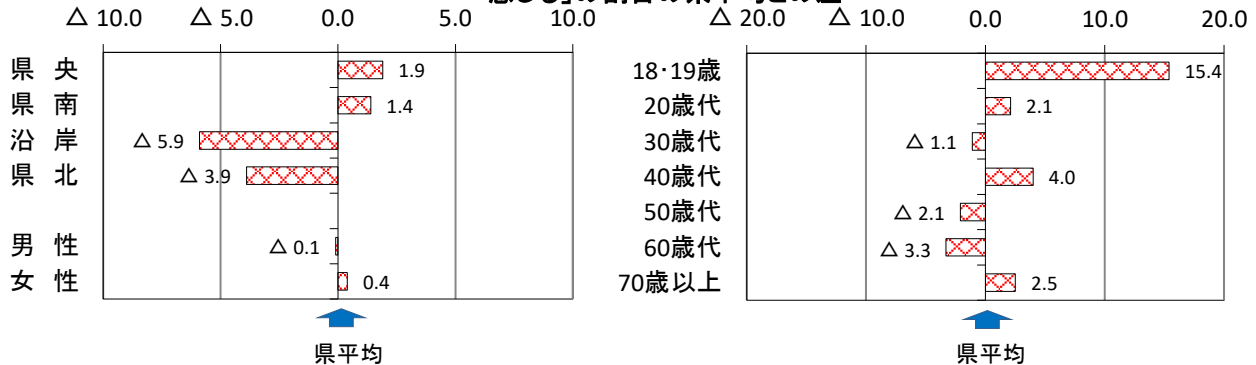


感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合

地域の歴史や文化に誇りを感じますか



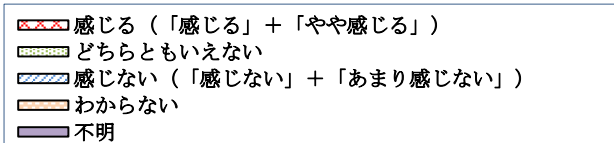
「感じる」の割合の県平均との差



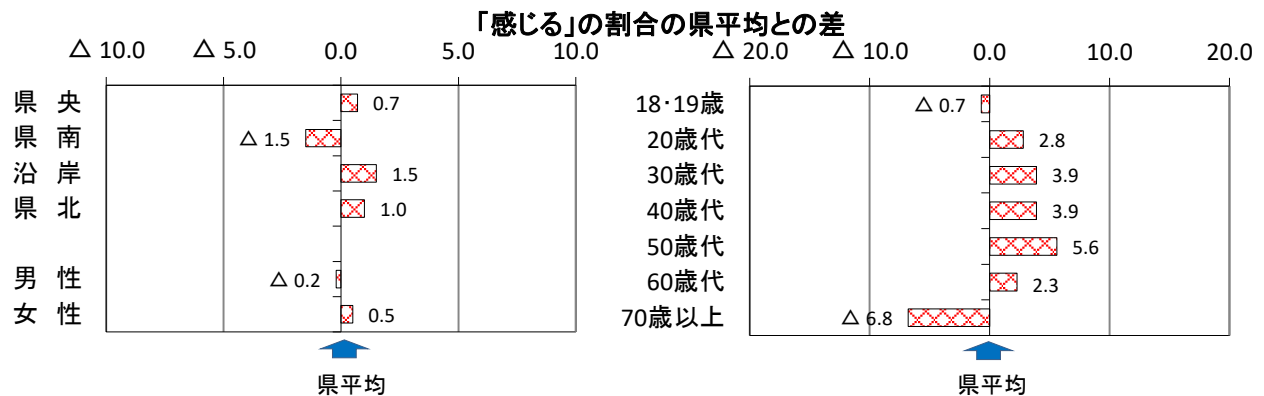
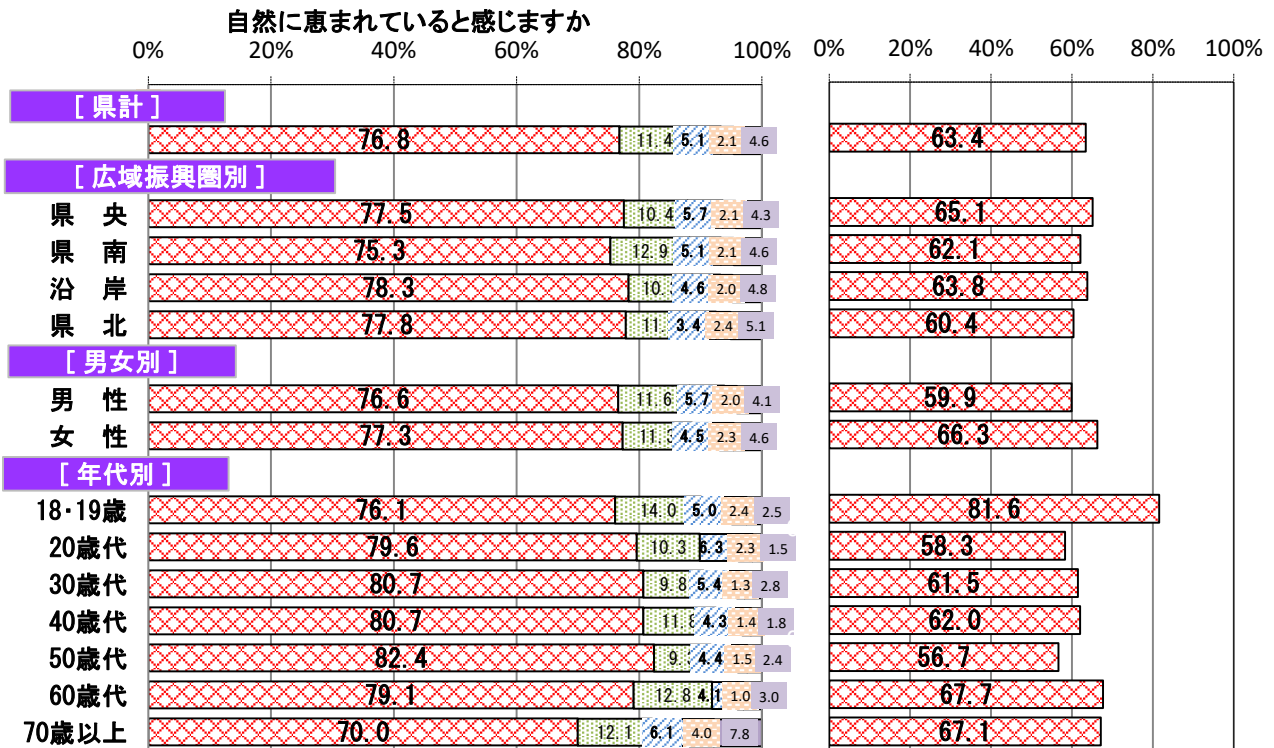
⑫ 自然に恵まれていると感じますか

「感じる」が8割弱(76.8%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が76.8%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合5.1%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(78.3%)、男女別では女性(77.3%)、年代別では50歳代(82.4%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県南(△1.5ポイント)及び沿岸(1.5ポイント)、男女別では女性(0.5ポイント)、年代別では70歳以上(△6.8ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では63.4%となっており、属性別に見ると、県央(65.1%)、女性(66.3%)、18・19歳(81.6%)が最も高くなっている。



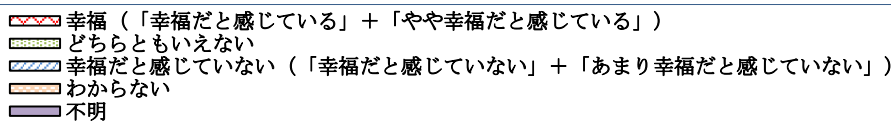
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



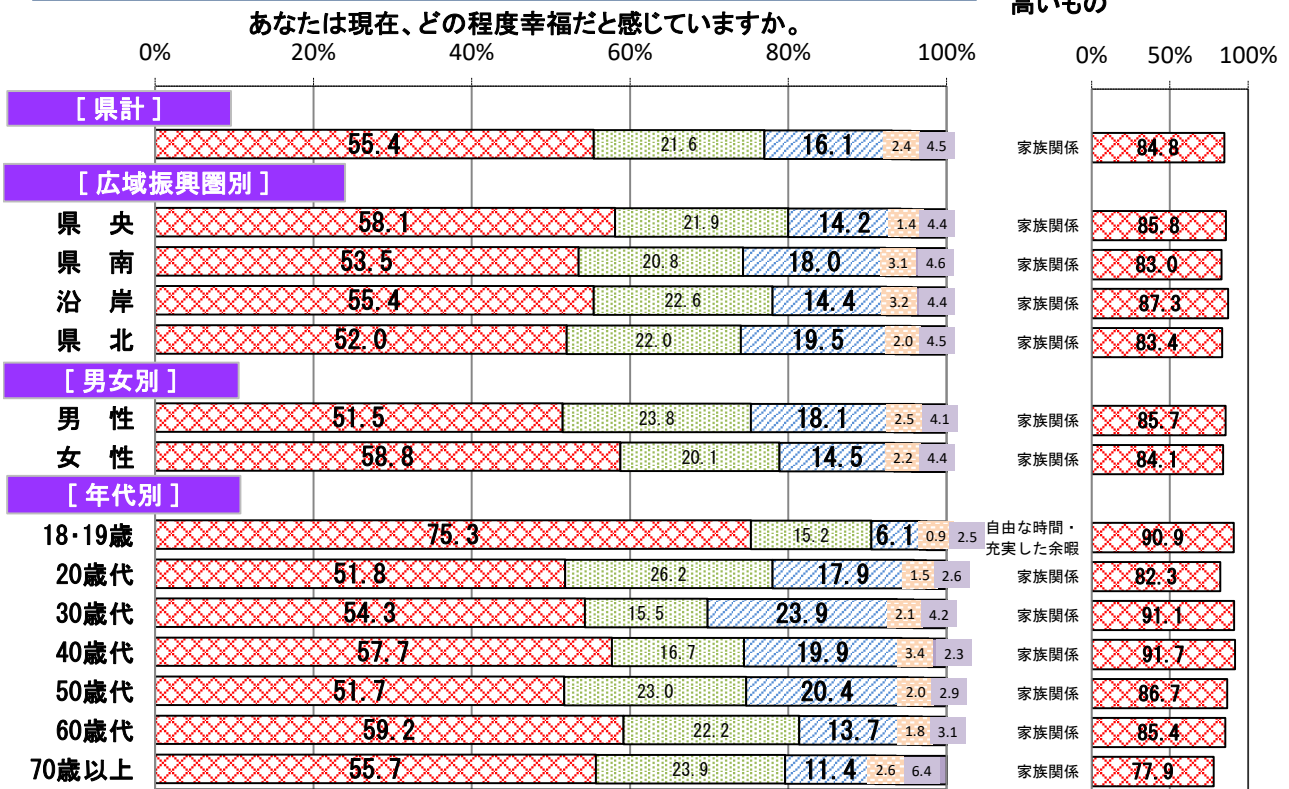
問4-2 あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。

幸福が約55%(55.4%)

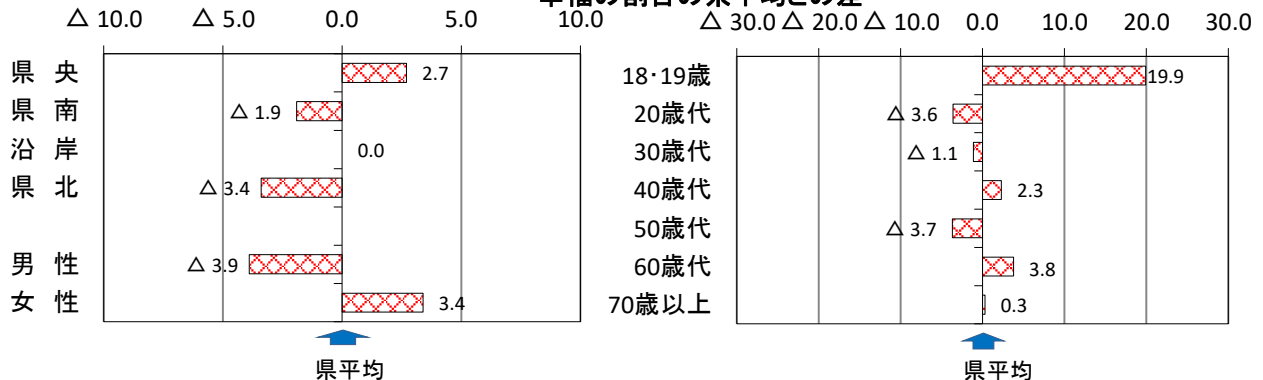
- 県計では、幸福(「幸福だと感じている」+「やや幸福だと感じている」)の割合が55.4%となっており、幸福だと感じていない(「幸福だと感じていない」+「あまり幸福だと感じていない」)割合16.1%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(58.1%)、男女別では女性(58.8%)、年代別では18・19歳(75.3%)において幸福の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△3.4ポイント)、男女別では男性(△3.9ポイント)、年代別では18・19歳(19.9ポイント)となっている。
- 幸福と回答した者の重視事項のうち、最も割合が高い項目は、18・19歳の「自由な時間・充実した余暇」(90.9%)を除き、全ての属性で「家族関係」となっている。



幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の重視事項のうち、最も割合が高いもの



幸福の割合の県平均との差

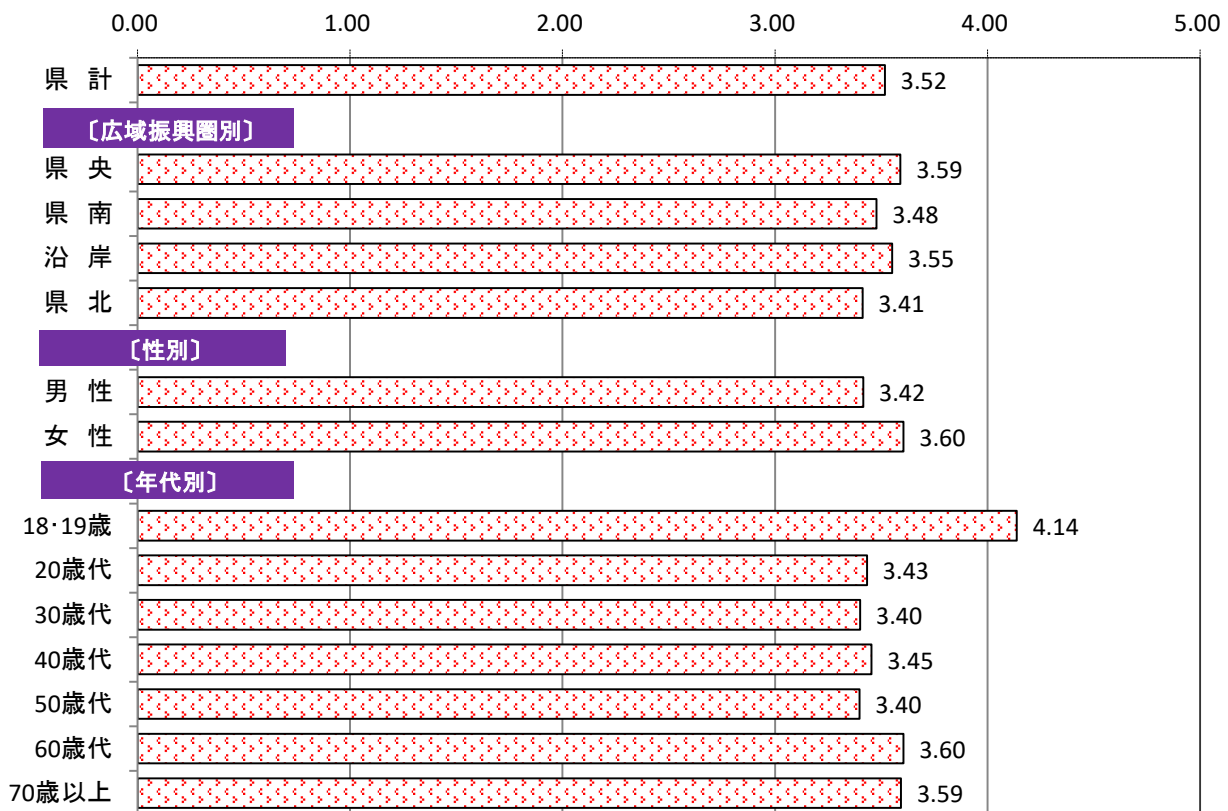


### 主観的幸福感(平均)が3.52

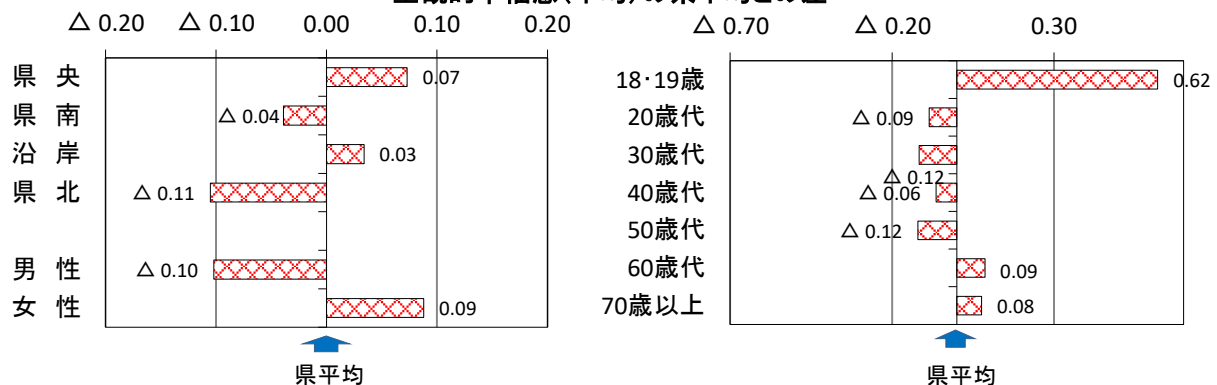
- 県計では、主観的幸福感(平均)が、3.52となっている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(3.59)、男女別では女性(3.60)、年代別では18・19歳(4.14)において主観的幸福感(平均)が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北( $\Delta 0.11$ ポイント)、男女別では男性( $\Delta 0.10$ ポイント)、年代別では18・19歳(0.62ポイント)となっている。

#### 〔主観的幸福感(平均)〕

「幸福だと感じている」を5点、「やや幸福だと感じている」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり幸福だと感じていない」を2点、「幸福だと感じていない」を1点とし、それぞれの選択者数を乗じた合計点を、全体の回答者数(「わからない」、「不明(無回答)」を除く。)で除し、数値化したもの。



#### 主観的幸福感(平均)の県平均との差

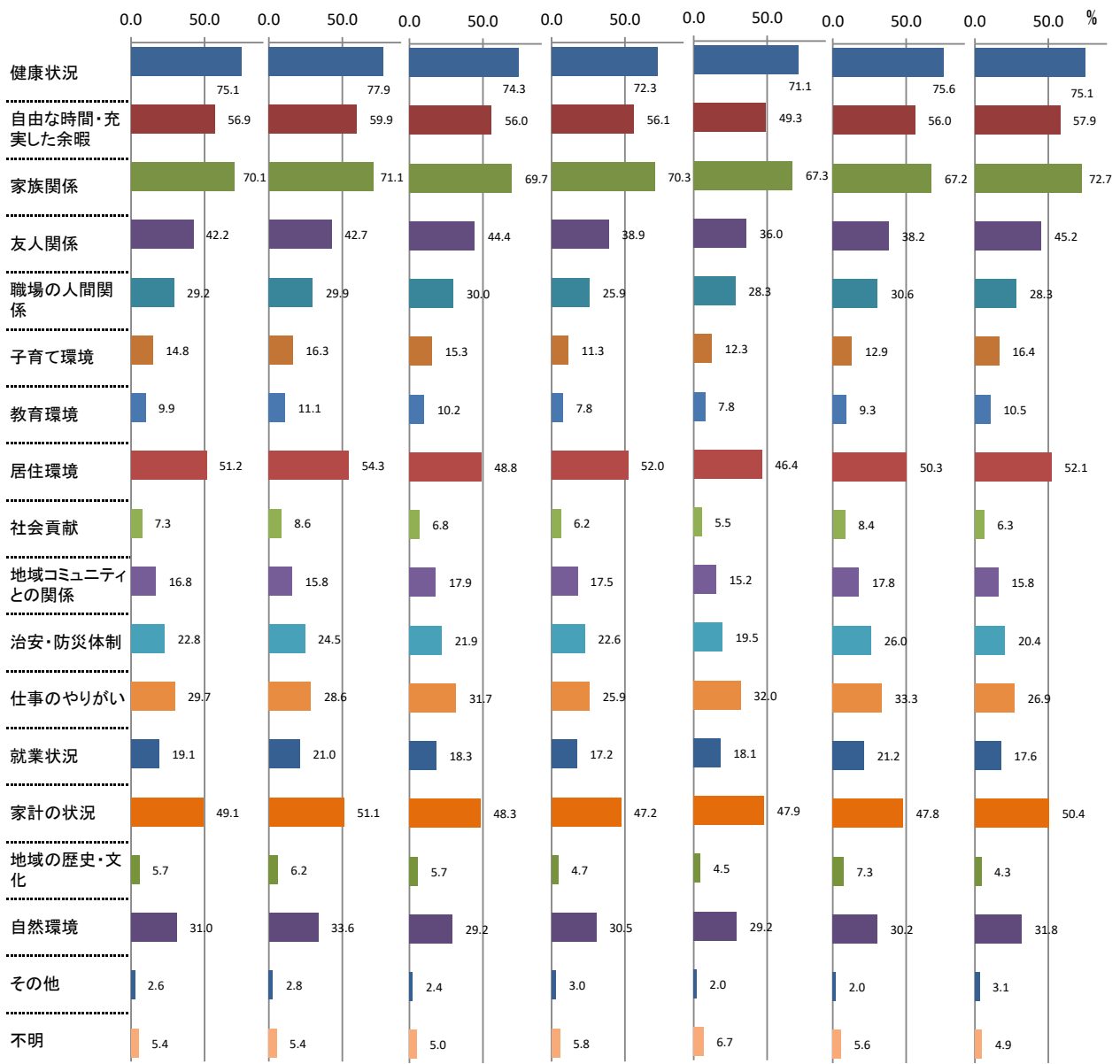


問4-3 あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか(複数回答可)。

「健康状況」と考える人の割合が最も高い

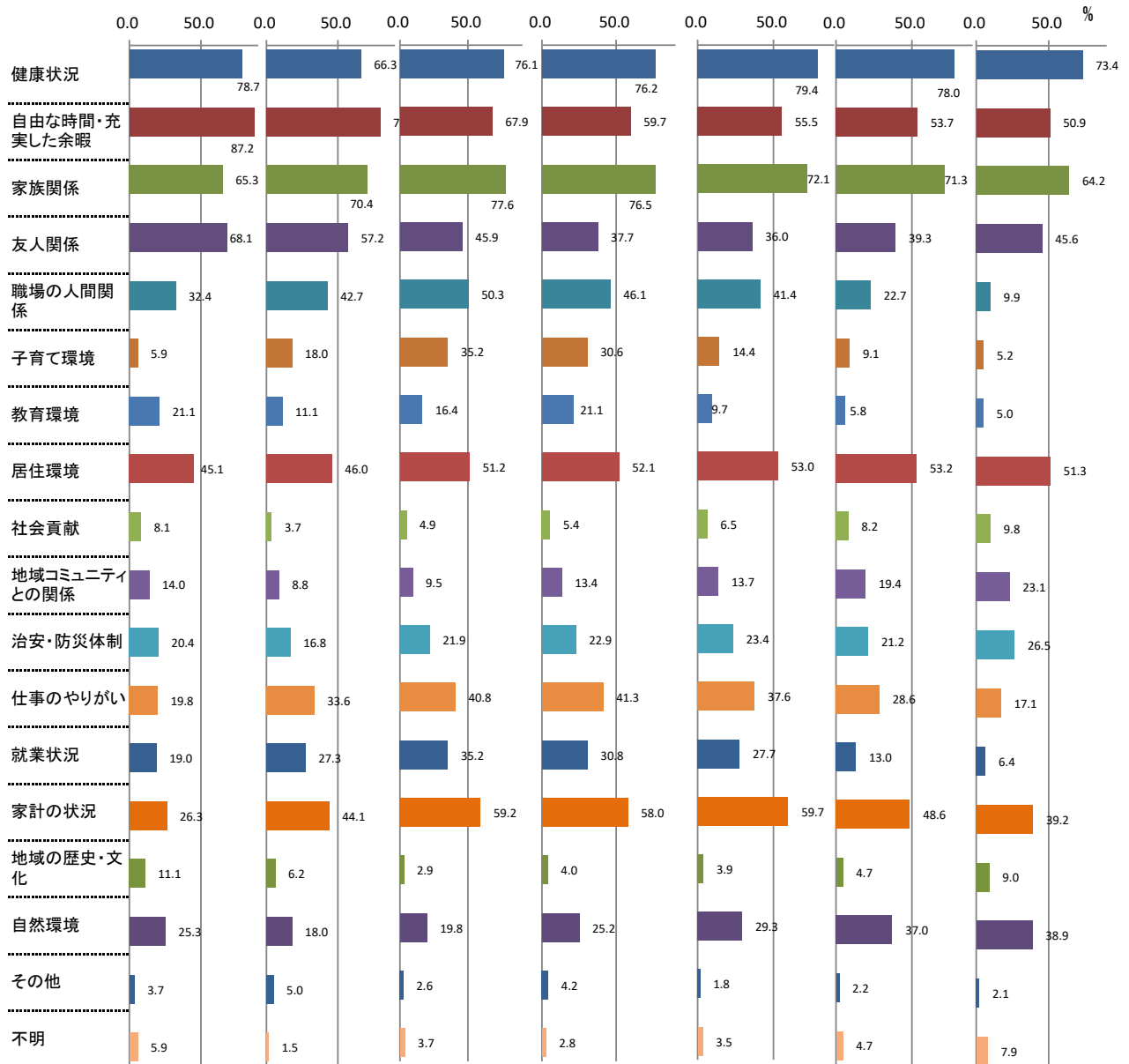
- 県計では、「健康状況」と考える人の割合が最も高くなっており、次いで、「家族関係」、「自由な時間・充実した余暇」と考える人の割合が高くなっている。
- 広域振興圏別では、全ての圏域において「健康状況」、「家族関係」と考える人の割合が1位、2位となっており、3位が「自由な時間・充実した余暇」となっている。
- 男女別では、男女とも「健康状況」、「家族関係」と考える人の割合が1位、2位となっており、3位が「自由な時間・充実した余暇」となっている。

上位3項目	県計	県央広域振興圏	県南広域振興圏	沿岸広域振興圏	県北広域振興圏	男性	女性
1	健康状況	健康状況	健康状況	健康状況	健康状況	健康状況	健康状況
2	家族関係	家族関係	家族関係	家族関係	家族関係	家族関係	家族関係
3	自由な時間・充実した余暇	自由な時間・充実した余暇	自由な時間・充実した余暇	自由な時間・充実した余暇	自由な時間・充実した余暇	自由な時間・充実した余暇	自由な時間・充実した余暇



- 年代別では、ほぼ全ての年代において「家族関係」、「健康状況」と考える人の割合が上位になっている他、50歳代と70歳以上を除く年代では「自由な時間・充実した余暇」と考える人の割合が上位になっている。
- 全ての属性（広域振興圏別、男女別、年代別）において「家族関係」、「健康状況」と考える人の割合が上位になっている。

上位3項目	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1	自由な時間・充実した余暇	自由な時間・充実した余暇	家族関係	家族関係	健康状況	健康状況	健康状況
2	健康状況	家族関係	健康状況	健康状況	家族関係	家族関係	家族関係
3	友人関係	健康状況	自由な時間・充実した余暇	自由な時間・充実した余暇	家計の状況	自由な時間・充実した余暇	居住環境



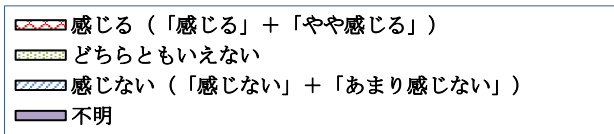


問4-4 身近な周りの人の幸福等について、あなたの実感をおたずねします。

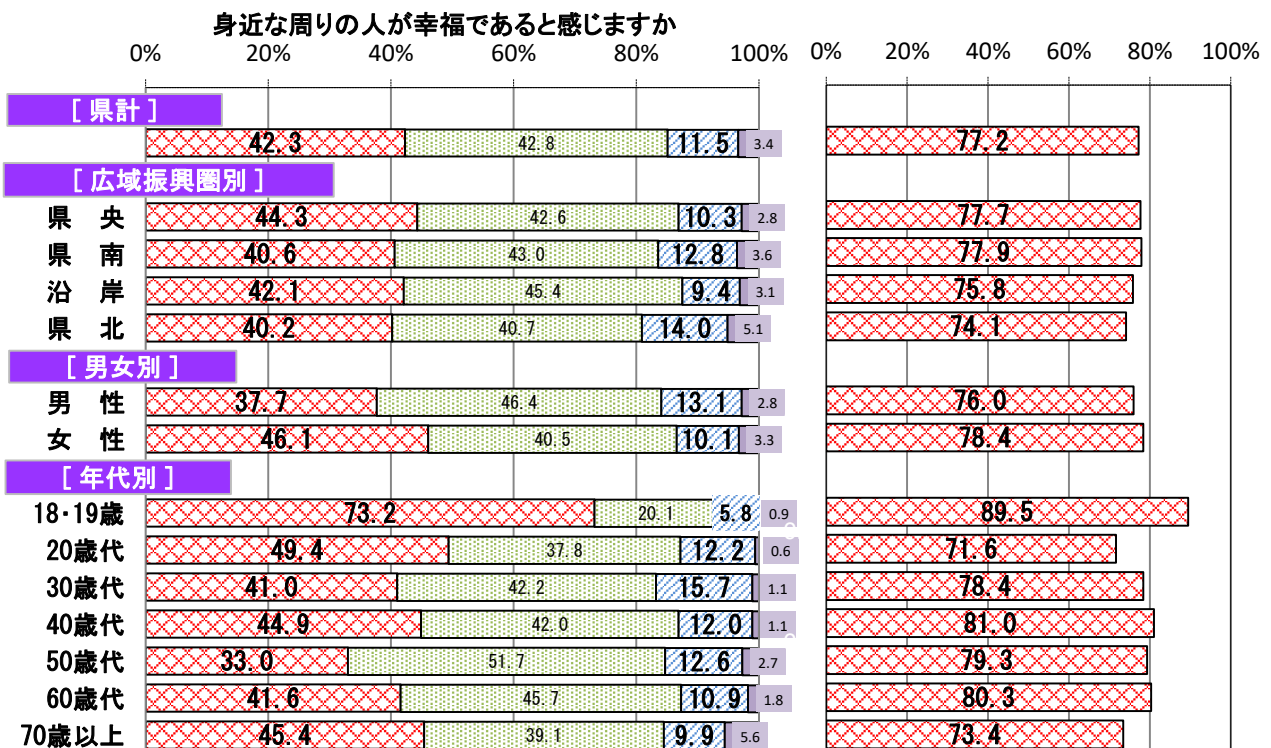
① 身近な周りの人が幸福であると感じますか

「感じる」が4割強(42.3%)

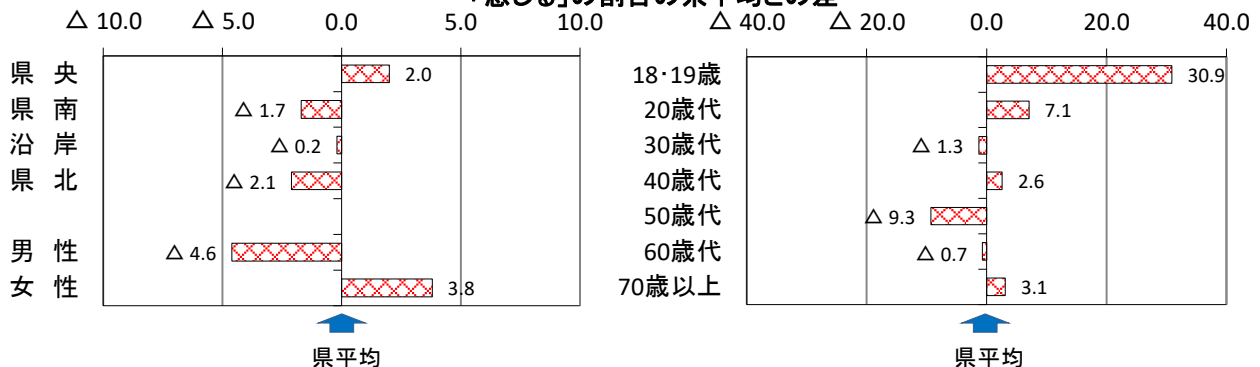
- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が42.3%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合11.5%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(44.3%)、男女別では女性(46.1%)、年代別では18・19歳(73.2%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△2.1ポイント)、男女別では男性(△4.6ポイント)、年代別では18・19歳(30.9ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では77.2%となっており、属性別に見ると、県南(77.9%)、女性(78.4%)、18・19歳(89.5%)が最も高くなっている。



感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



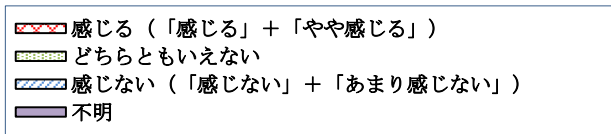
「感じる」の割合の県平均との差



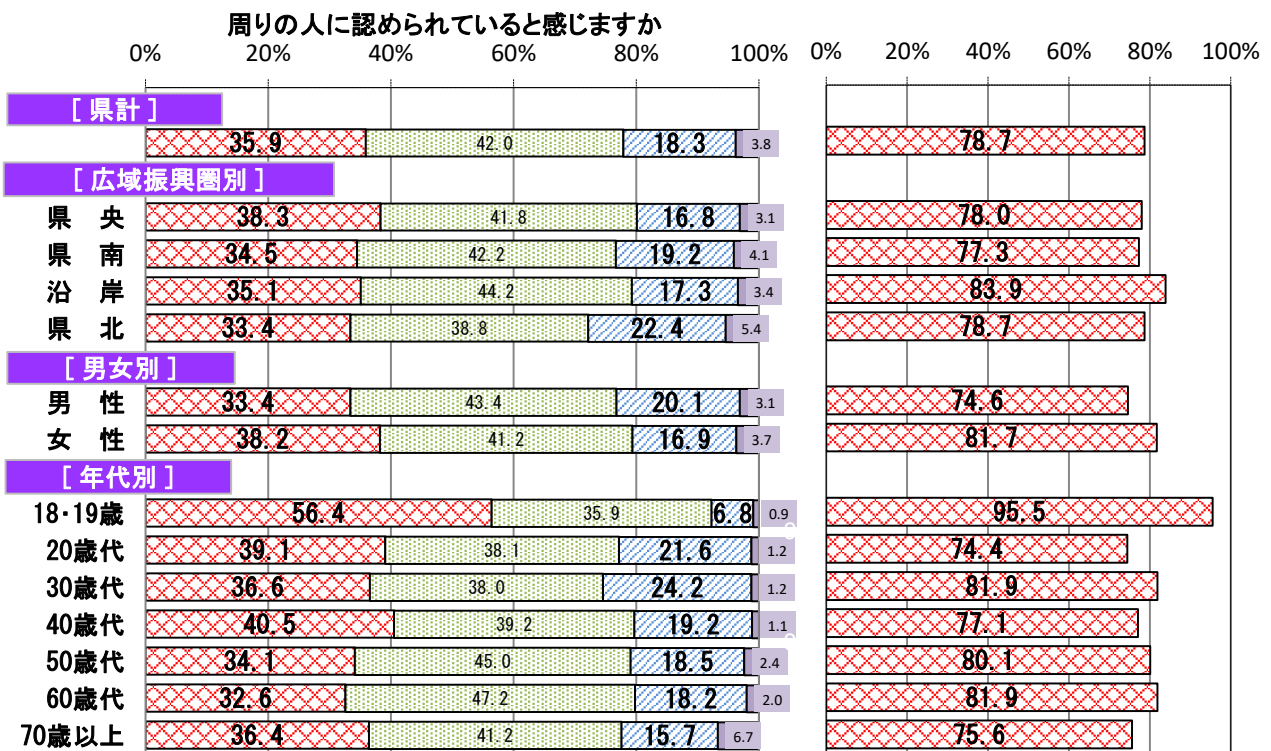
## ② 周りの人に認められていると感じますか

### 「感じる」が約35% (35.9%)

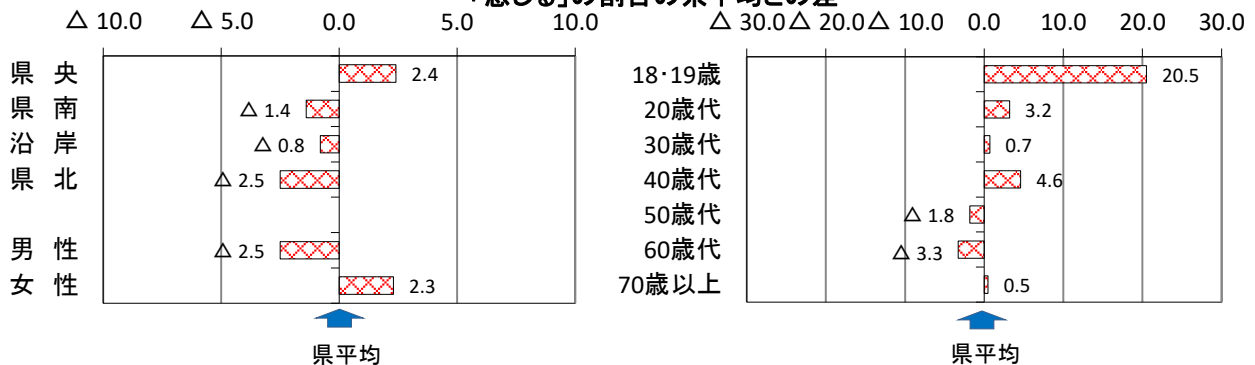
- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が35.9%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合18.3%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(38.3%)、男女別では女性(38.2%)、年代別では18・19歳(56.4%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△2.5ポイント)、男女別では男性(△2.5ポイント)、年代別では18・19歳(20.5ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では78.7%となっており、属性別に見ると、沿岸(83.9%)、女性(81.7%)、18・19歳(95.5%)が最も高くなっている。



感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



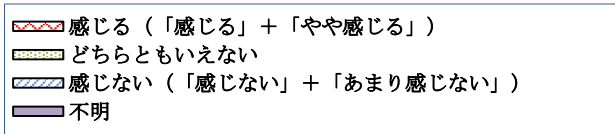
### 「感じる」の割合の県平均との差



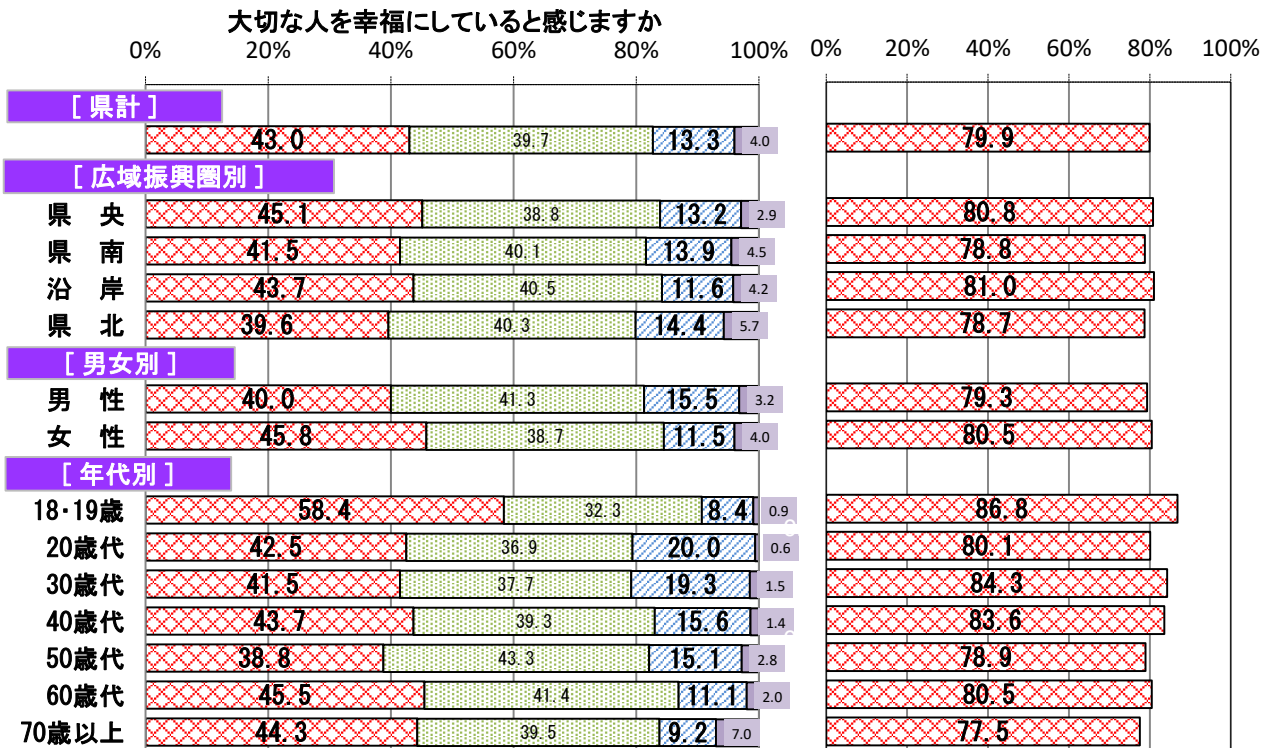
### ③ 大切な人を幸福にしていると感じますか

#### 「感じる」が4割強(43.0%)

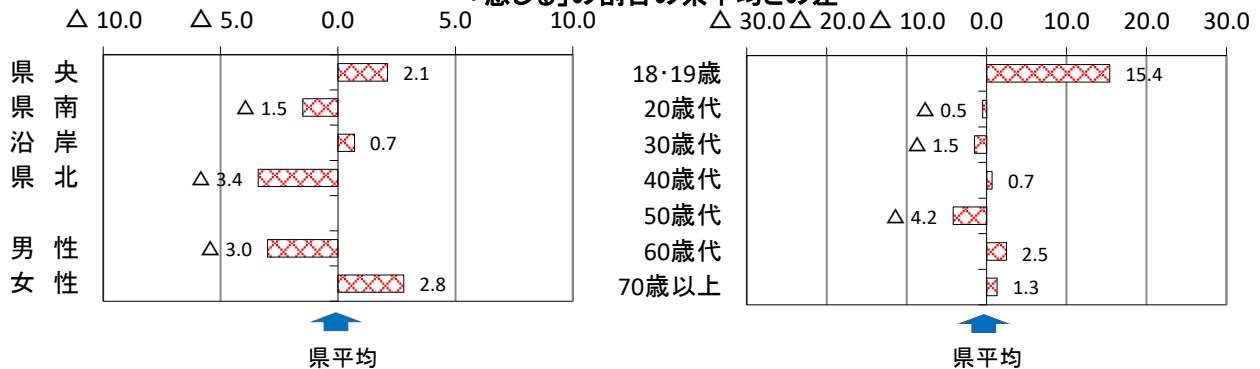
- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が43.0%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合13.3%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(45.1%)、男女別では女性(45.8%)、年代別では18・19歳(58.4%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△3.4ポイント)、男女別では男性(△3.0ポイント)、年代別では18・19歳(15.4ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では79.9%となっており、属性別に見ると、沿岸(81.0%)、女性(80.5%)、18・19歳(86.8%)が最も高くなっている。



感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



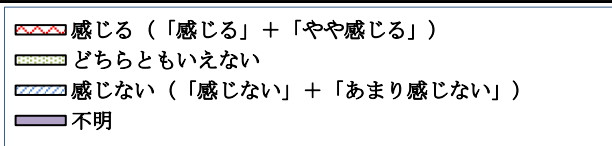
#### 「感じる」の割合の県平均との差



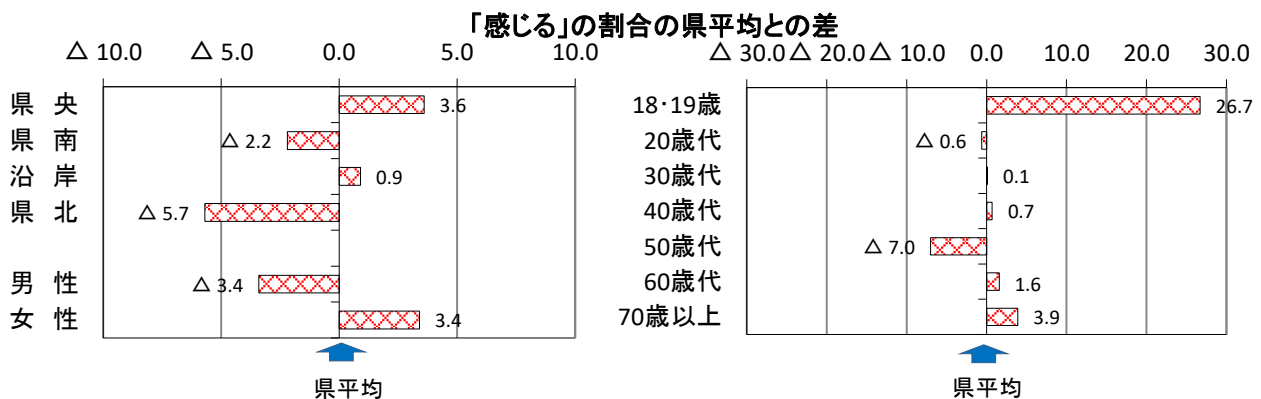
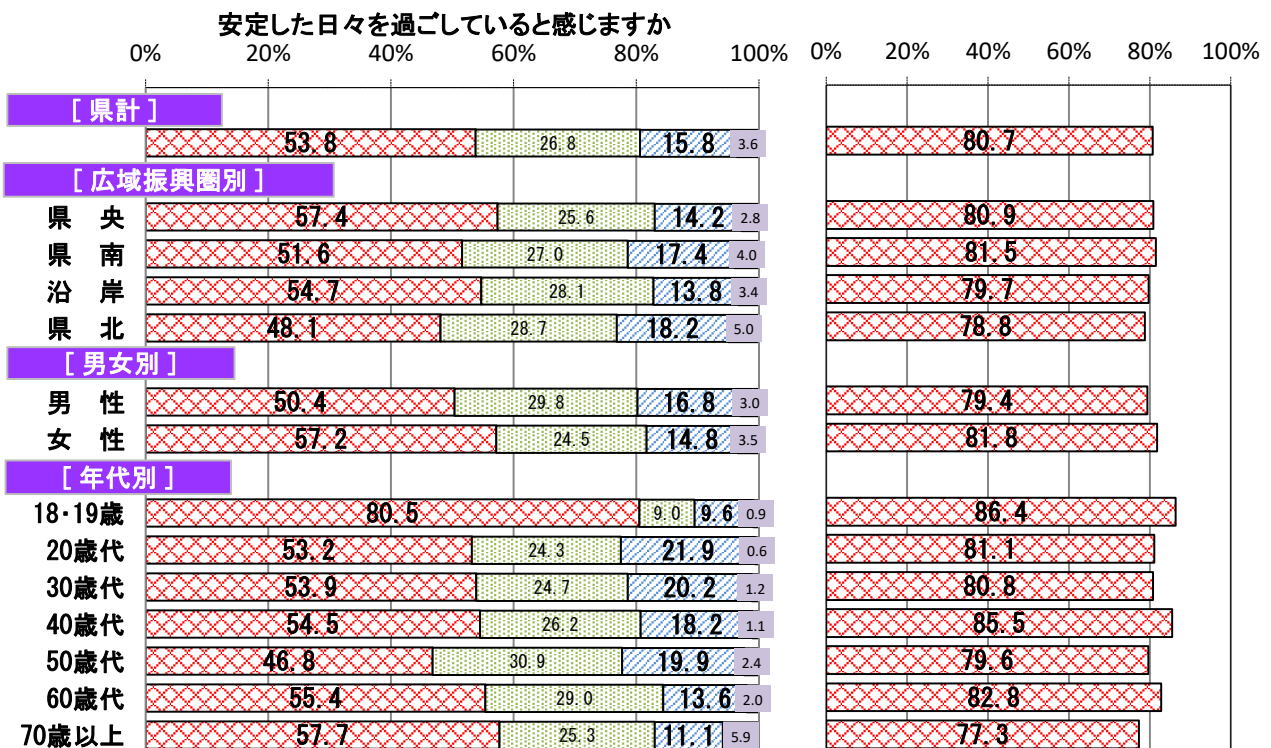
#### ④ 安定した日々を過ごしていると感じますか

##### 「感じる」が5割強(53.8%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が53.8%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合15.8%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(57.4%)、男女別では女性(57.2%)、年代別では18・19歳(80.5%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△5.7ポイント)年代別では18・19歳(26.7ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では80.7%となっており、属性別に見ると、県南(81.5%)、女性(81.8%)、18・19歳(86.4%)が最も高くなっている。



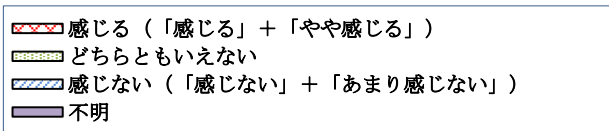
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



⑤ 人に迷惑をかけずに自分のやりたいことができていると感じますか

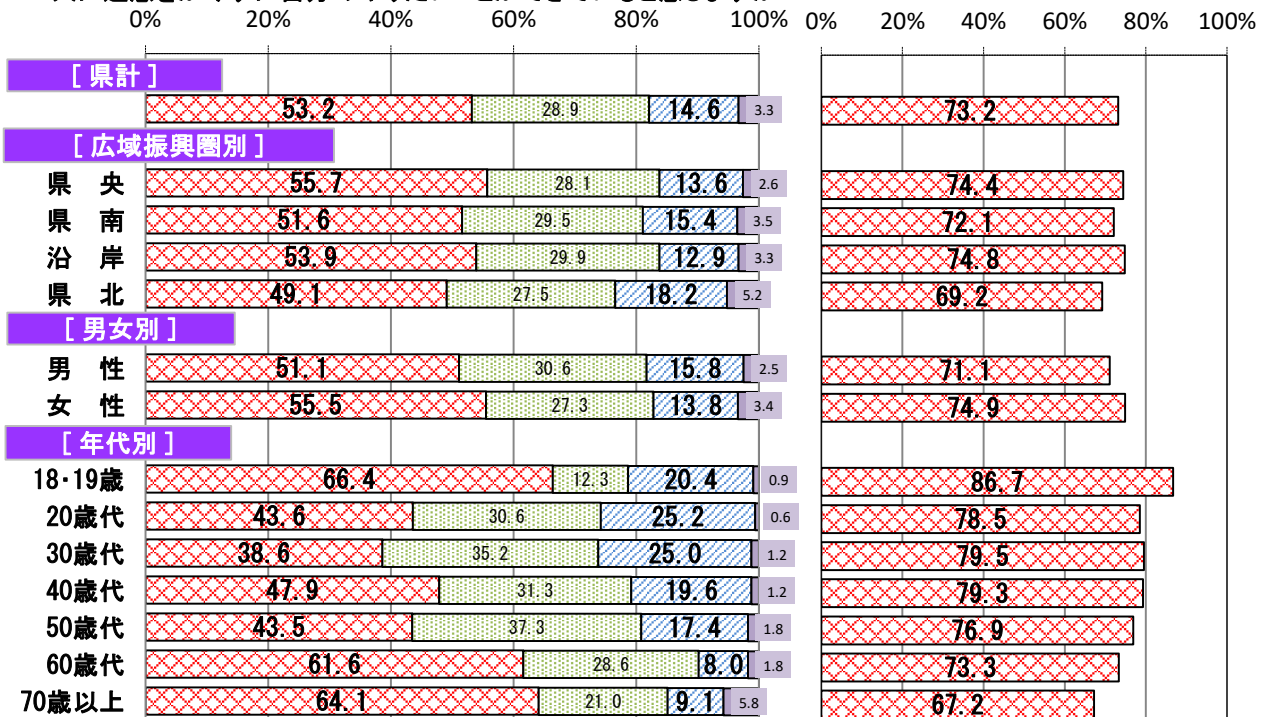
「感じる」が5割強(53.2%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が53.2%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合14.6%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(55.7%)、男女別では女性(55.5%)、年代別では18・19歳(66.4%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△4.1ポイント)、男女別では女性(2.3ポイント)、年代別では30歳代(△14.6ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では73.2%となっており、属性別に見ると、沿岸(74.8%)、女性(74.9%)、18・19歳(86.7%)が最も高くなっている。

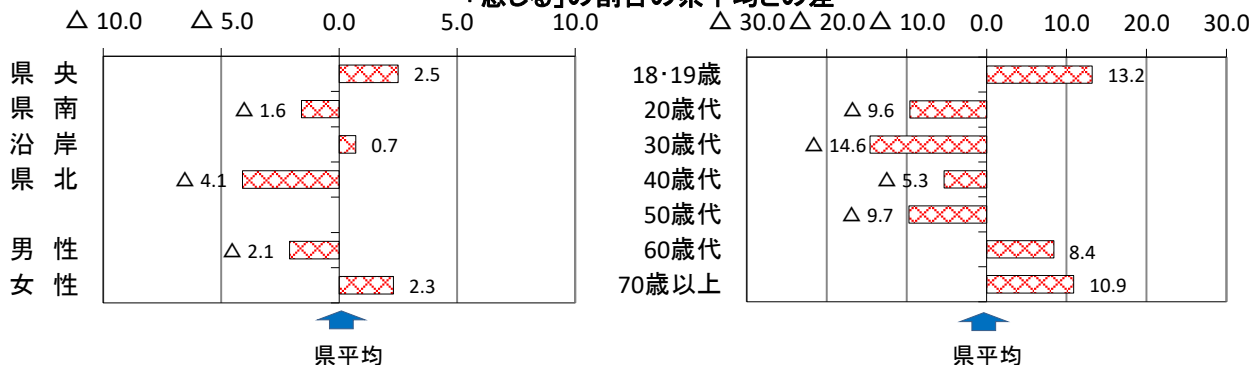


感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合

人に迷惑をかけずに自分のやりたいことができていると感じますか



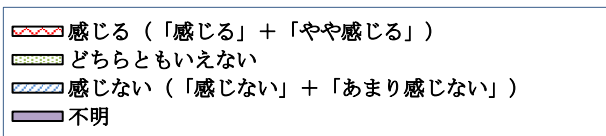
「感じる」の割合の県平均との差



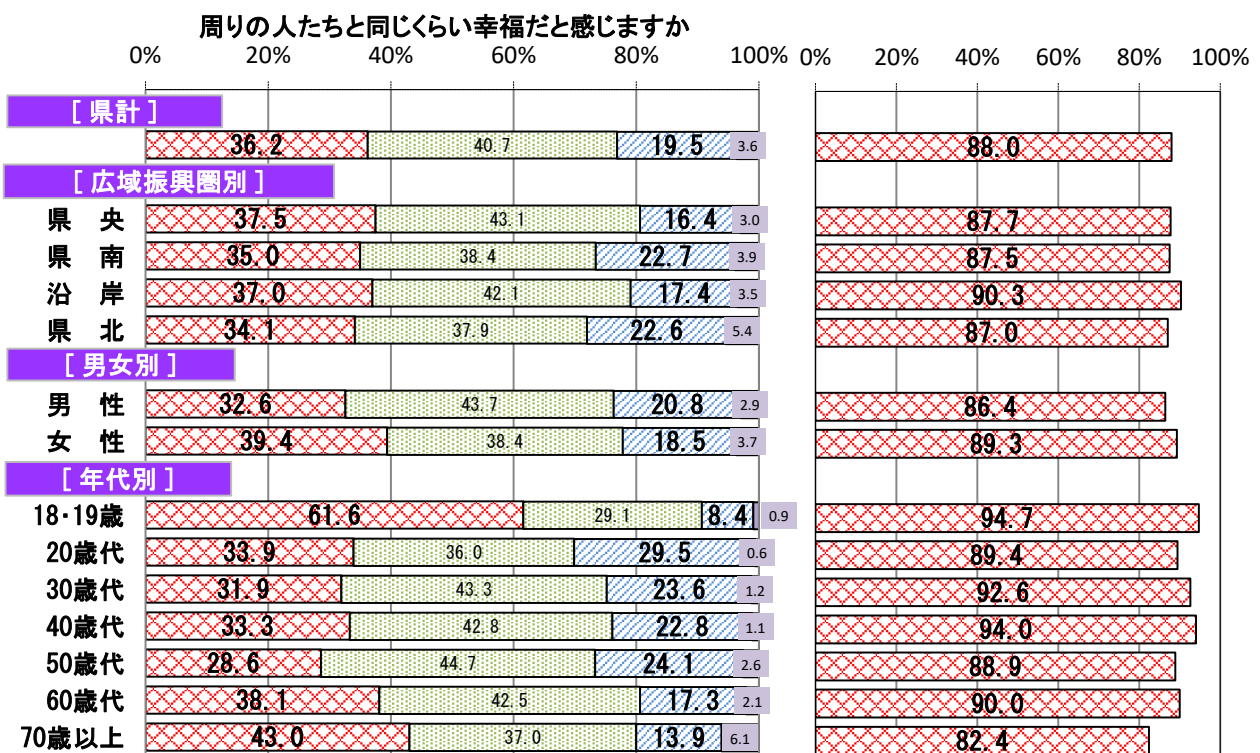
## ⑥ 周りの人たちと同じくらい幸福だと感じますか

### 「感じる」が4割弱(36.2%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が36.2%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合19.5%を上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(37.5%)、男女別では女性(39.4%)、年代別では18・19歳(61.6%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△2.1ポイント)、男女別では男性(△3.6ポイント)、年代別では18・19歳(25.4ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では88.0%となっており、属性別に見ると、沿岸(90.3%)、女性(89.3%)、18・19歳(94.7%)が最も高くなっている。



感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



### 「感じる」の割合の県平均との差



問5 県では、幸福に関連する項目として、「つきあい・交流」、「信頼」、「社会参加」といった「つながり」に注目しており、ここからはあなたの「つながり」に関する行動や考え方等についてお伺いします。

問5-1 あなたは、ご近所の方とどのようなおつきあいをされていますか。

「つきあいをしている」が9割強(91.6%)

- 県計では、「つきあいをしている」(「生活面で協力」+「立ち話をする程度」+「あいさつ程度」)の割合が91.6%となっており、そのうち、あいさつ程度の割合が40.5%と最も高くなっている。一方、「つきあいは全くしていない」の割合は、4.5%となっており、「つきあいをしている」の割合を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(92.5%)、男女別では女性(91.9%)、年代別では60歳代(95.4%)において「つきあいをしている」の割合が最も高くなっており、そのつきあいの程度は、県南ではあいさつ程度(38.7%)、女性ではあいさつ程度(39.4%)、60歳代では立ち話をする程度(47.7%)が最も高くなっている。
- 「つきあいをしている」の割合で県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(△1.6ポイント)、男女別では女性(0.3ポイント)、年代別では20歳代(△9.4ポイント)となっている。
- つきあいをしていると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合は、県計では56.7%、属性別では、県央(59.6%)、女性(60.5%)、18・19歳(73.7%)が最も高くなっている。

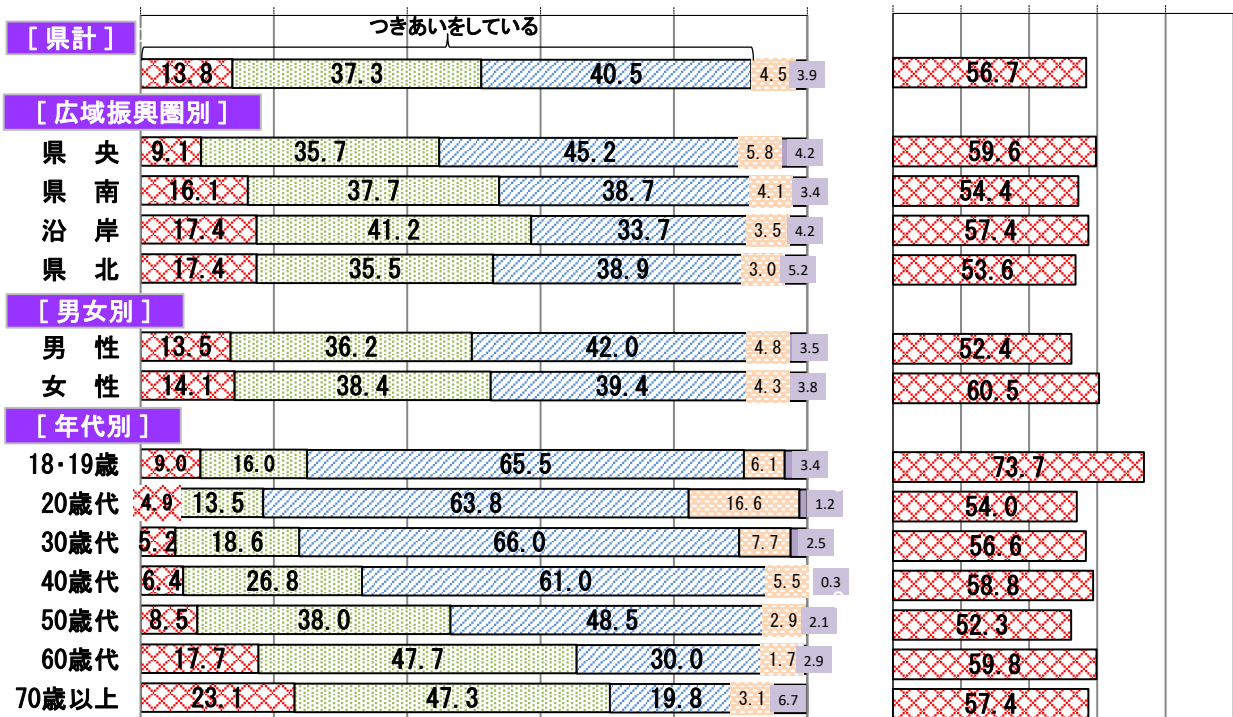
- ▨ 互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている人もいる
- ▨ 日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている
- ▨ あいさつ程度の最小限のつきあしかしてない
- ▨ つきあいは全くしていない
- ▨ 不明

つきあいをしていると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合

あなたは、ご近所の方とどのようなおつきあいをされていますか。

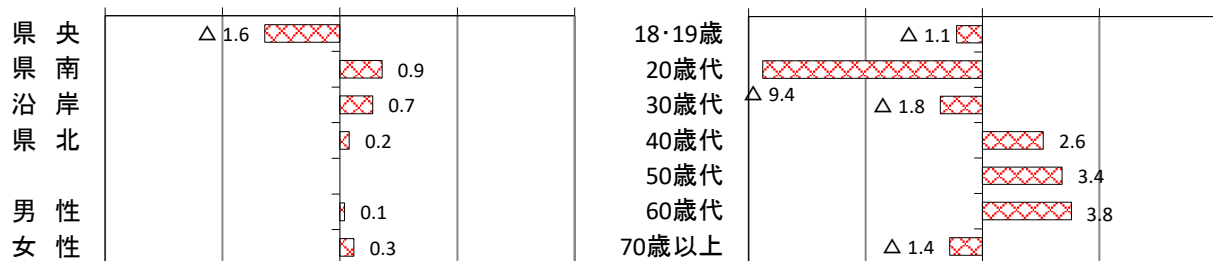
0% 20% 40% 60% 80% 100%

0% 20% 40% 60% 80% 100%



「つきあいをしている」の割合の県平均との差

△ 5.0 △ 2.5 0.0 2.5 5.0 △ 10.0 △ 5.0 0.0 5.0 10.0



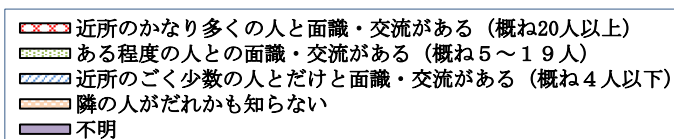
県平均

県平均

問5-2 つきあっているご近所の方の数は、どのくらいですか。

「面識・交流がある」(「概ね20人以上」+「概ね5～19人」+「概ね4人以下」)が9割強(91.2%)

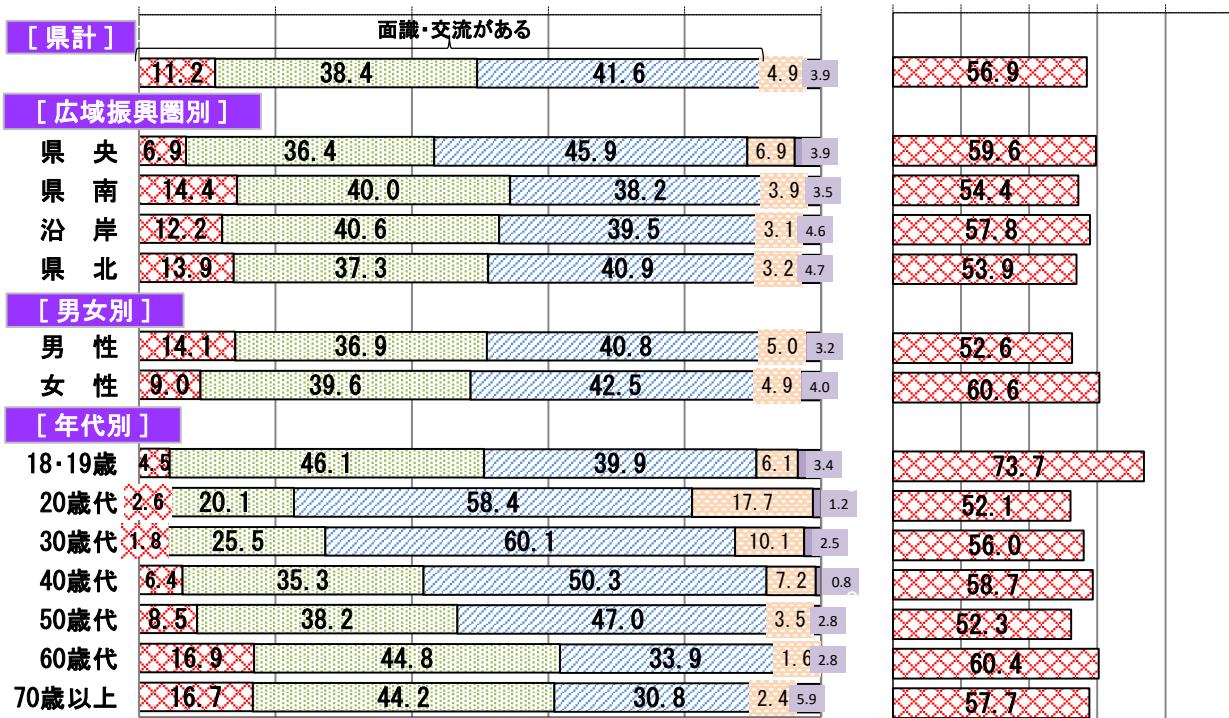
- 県計では、「面識・交流がある」(「概ね20人以上」+「概ね5～19人」+「概ね4人以下」)の割合が91.2%となっており、そのうち、概ね4人以下の割合が41.6%と最も高くなっている。一方、「隣の人がだれかも知らない」の割合は、4.9%となっており、「面識・交流がある」の割合を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(92.6%)、男女別では男性(91.8%)、年代別では60歳代(95.6%)において「面識・交流がある」の割合が最も高くなっており、その数は、県南では概ね5～19人(40.0%)、男性では概ね4人以下(40.8%)、60歳代では概ね5～19人(44.8%)が最も高くなっている。
- 「面識・交流がある」の割合で県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(△2.0ポイント)、男女別では男性(0.6ポイント)、年代別では20歳代(△10.1ポイント)となっている。
- 面識・交流があると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合は、県計では56.9%、属性別では、県央(59.6%)、女性(60.6%)、18・19歳(73.7%)が最も高くなっている。



面識・交流があると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合

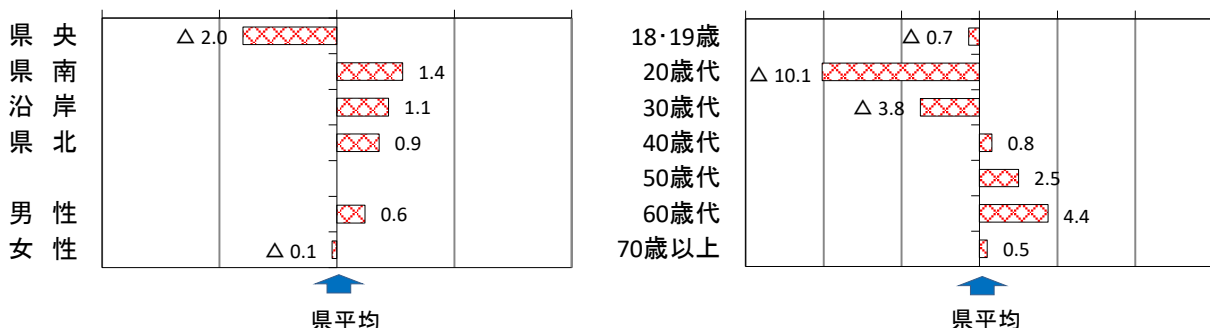
つきあっているご近所の方の数は、どのくらいですか。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



「面識・交流がある」の割合の県平均との差

△ 5.0 △ 2.5 0.0 2.5 5.0 △ 15.0 △ 10.0 △ 5.0 0.0 5.0 10.0 15.0

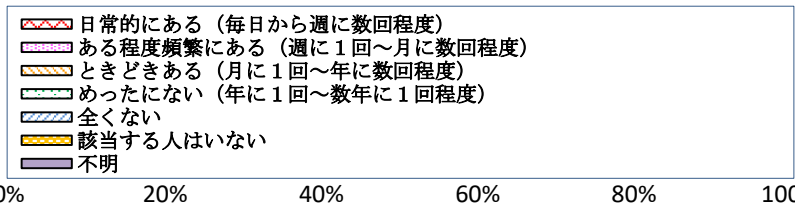




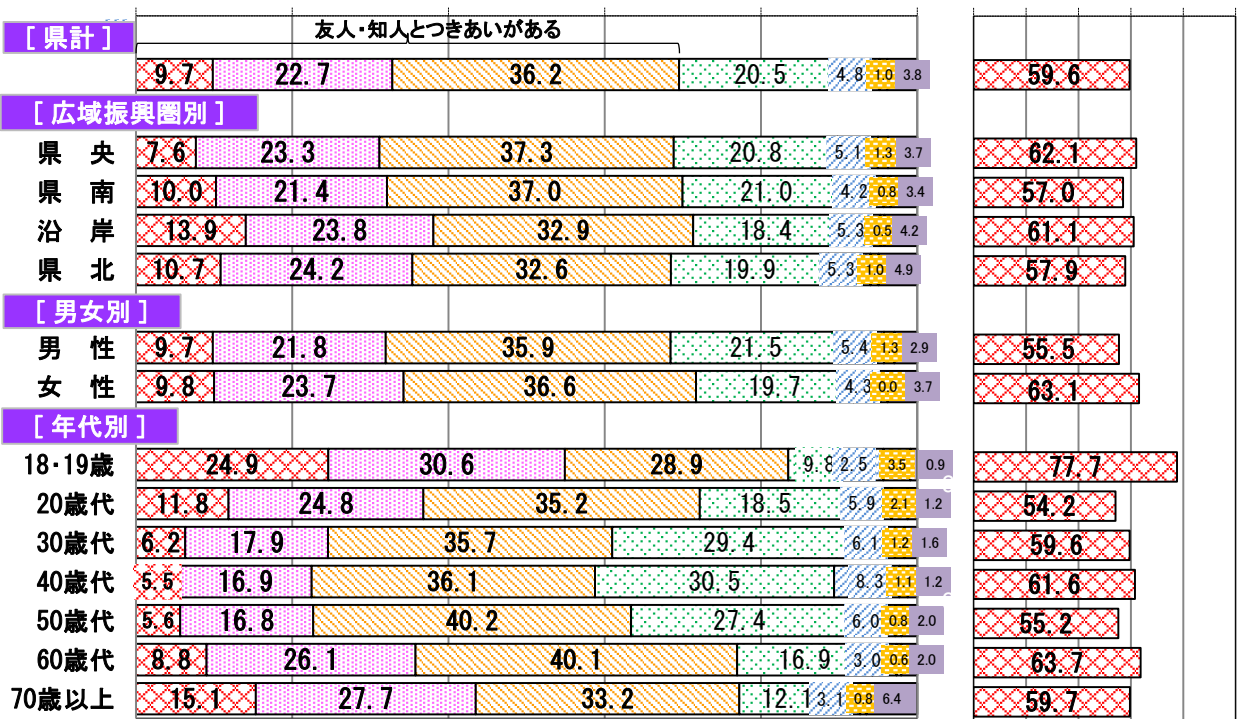
問5-3 ① あなたは、友人・知人(学校や職場以外)とどのようなつきあいをされていますか。

「つきあいがある」(「日常的にある」+「ある程度頻繁にある」+「ときどきある」)が7割弱(68.6%)

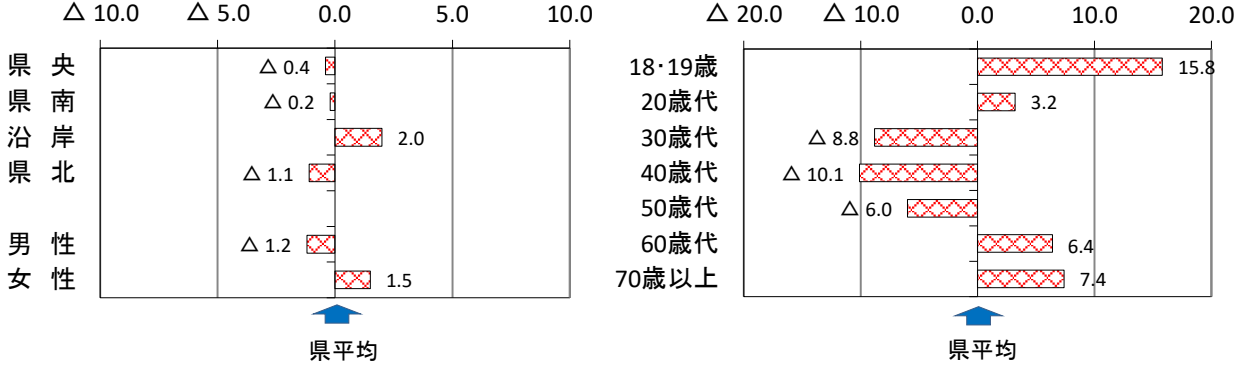
- 県計では、「つきあいがある」(「日常的にある」+「ある程度頻繁にある」+「ときどきある」)の割合が68.6%となっており、そのうち、「ときどきある」の割合が36.2%と最も高くなっている。一方、「つきあいはない」(「全くない」+「めったにない」)の割合は、25.3%となっており、「つきあいがある」の割合を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(70.6%)、男女別では女性(70.1%)、年代別では18・19歳(84.4%)において「つきあいがある」の割合が最も高くなっており、その程度は、沿岸では「ときどきある」(32.9%)、女性では「ときどきある」(36.6%)、18・19歳では「ある程度頻繁にある」(30.6%)が最も高くなっている。
- 「つきあいがある」の割合で県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(2.0ポイント)、男女別では女性(1.5ポイント)、年代別では18・19歳(15.8ポイント)となっている。
- つきあいがあると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では59.6%、属性別では、県央(62.1%)、女性(63.1%)、18・19歳(77.7%)が最も高くなっている。



つきあいがあると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



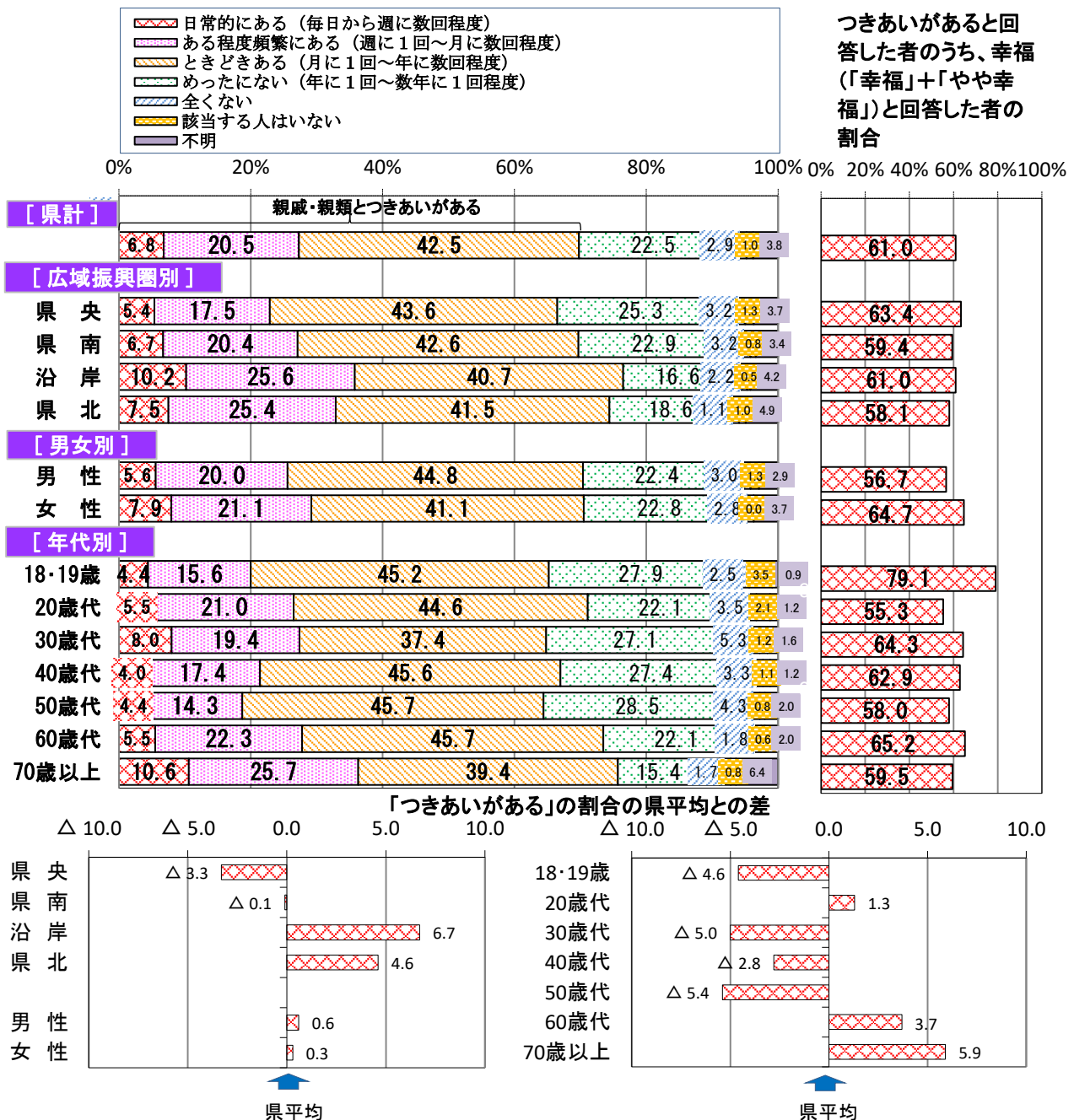
「つきあいがある」の割合の県平均との差



問5-3 ② あなたは、親戚・親類(同居している方を除く)とどのようなおつきあいをされていますか。

「つきあいがある」(「日常的にある」+「ある程度頻繁にある」+「ときどきある」)が約7割(69.8%)

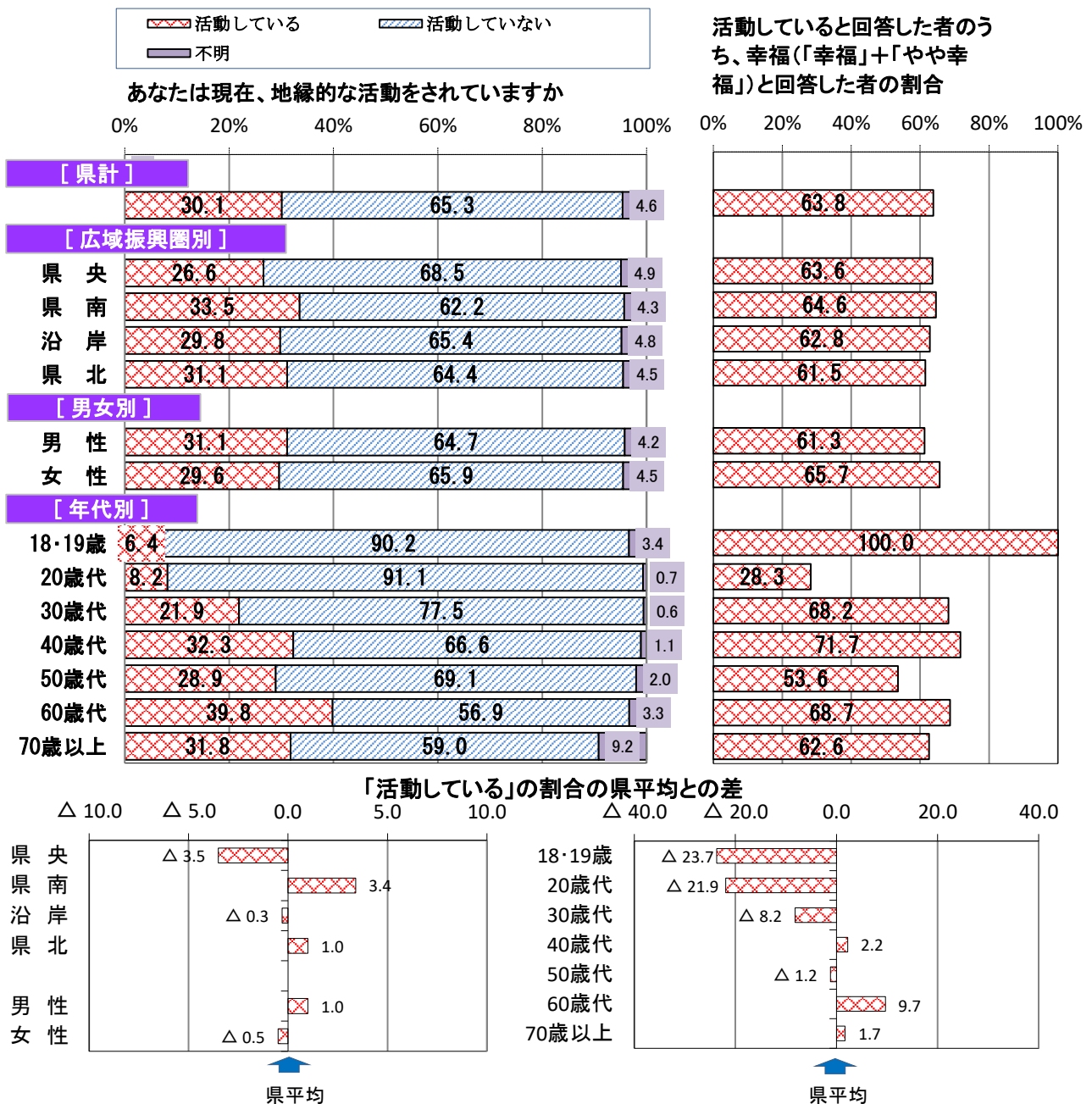
- 県計では、「つきあいがある」(「日常的にある」+「ある程度頻繁にある」+「ときどきある」)の割合が69.8%となっており、そのうち、「ときどきある」の割合が42.5%と最も高くなっている。一方、「つきあいはない」(「全くない」+「めったにない」)の割合は、25.4%となっており、「つきあいがある」の割合を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(76.5%)、男女別では男性(70.4%)、年代別では70歳以上(75.7%)において「つきあいがある」の割合が最も高くなっており、その程度は、沿岸では「ときどきある」(40.7%)、男性では「ときどきある」(44.8%)、70歳以上では「ときどきある」(39.4%)が最も高くなっている。
- 「つきあいがある」の割合で県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(6.7ポイント)、男女別では男性(0.6ポイント)、年代別では70歳以上(5.9ポイント)となっている。
- つきあいがあると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合は、県計では61.0%、属性別では、県央(63.4%)、女性(64.7%)、18・19歳(79.1%)が最も高くなっている。



問5-4 ① あなたは現在、地縁的な活動(自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会など)をされていますか。

「活動している」が約3割(30.1%)

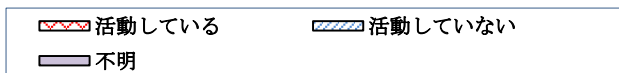
- 県計では、「活動している」の割合が30.1%となっており、「活動していない」の割合65.3%を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県南(33.5%)、男女別では男性(31.1%)、年代別では60歳代(39.8%)において「活動している」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(△3.5ポイント)、男女別では男性(1.0ポイント)、年代別では18・19歳(△23.7ポイント)となっている。
- 活動していると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合は、県計では63.8%となっており、属性別に見ると、県南(64.6%)、女性(65.7%)、18・19歳(100.0%)が最も高くなっている。



問5-4 ② あなたは現在、スポーツ・趣味・娯楽活動(各種スポーツ、芸術文化活動、生涯学習など)をされていますか。

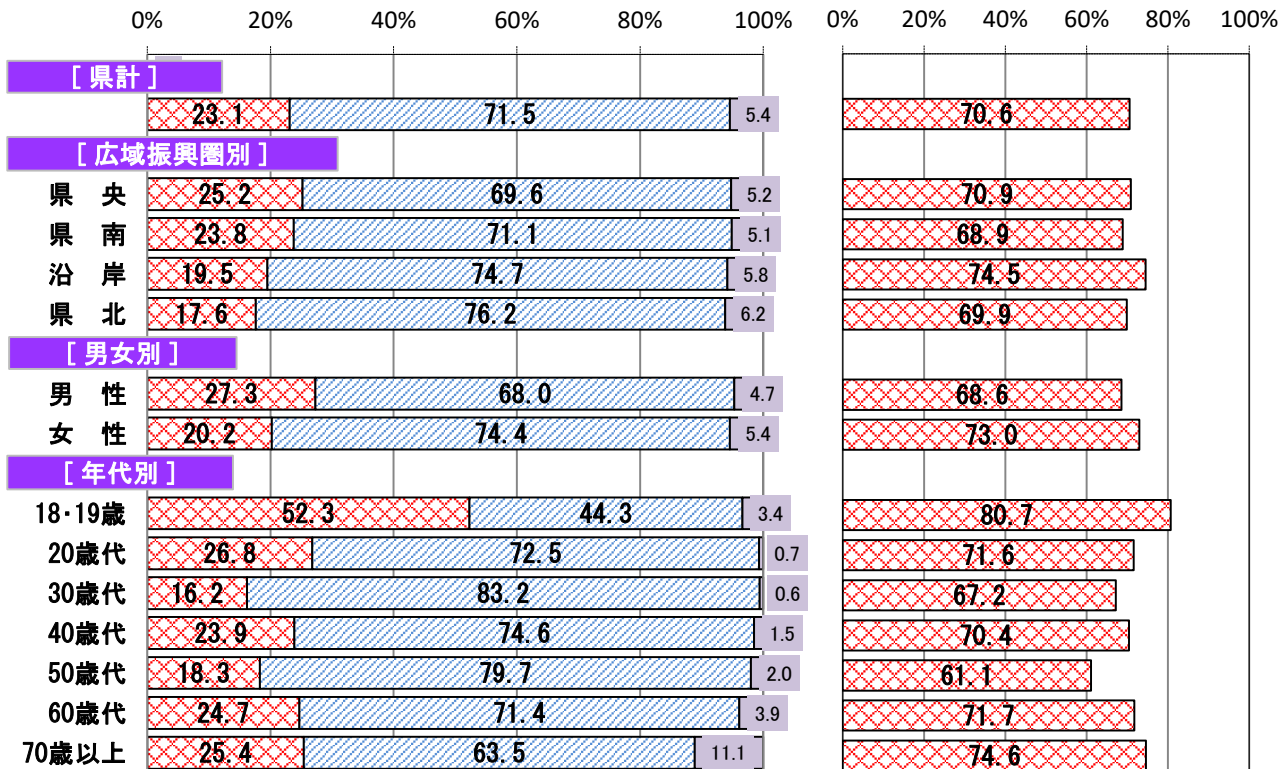
「活動している」が2割強(23.1%)

- 県計では、「活動している」の割合が23.1%となっており、「活動していない」の割合71.5%を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県央(25.2%)、男女別では男性(27.3%)、年代別では18・19歳(52.3%)において「活動している」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県北(△5.5ポイント)、男女別では男性(4.2ポイント)、年代別では18・19歳(29.2ポイント)となっている。
- 活動していると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合は、県計では70.6%となっており、属性別に見ると、沿岸(74.5%)、女性(73.0%)、18・19歳(80.7%)が最も高くなっている。



あなたは現在、スポーツ・趣味・娯楽活動をされていますか

活動していると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合



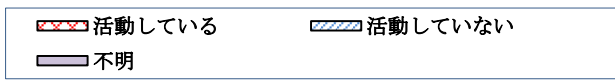
「活動している」の割合の県平均との差



問5-4 ③ あなたは現在、ボランティア・NPO・市民活動(まちづくり、高齢者・障がい者福祉や子育て、スポーツ指導、美化、防犯・防災、環境、国際協力活動など)をされていますか。

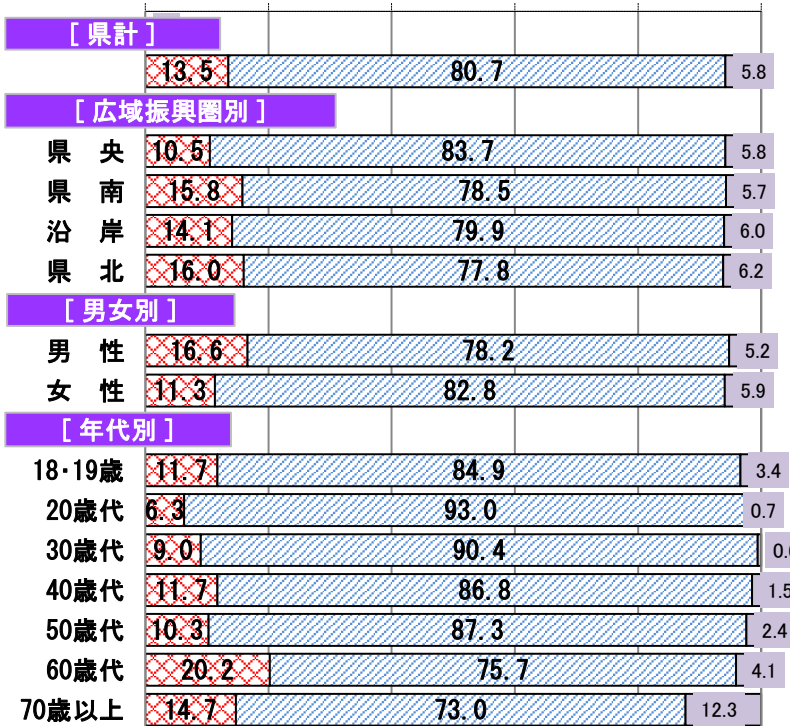
「活動している」が1割強(13.5%)

- 県計では、「活動している」の割合が13.5%となっており、「活動していない」の割合80.7%を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(16.0%)、男女別では男性(16.6%)、年代別では60歳代(20.2%)において「活動している」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(△3.0ポイント)、男女別では男性(3.1ポイント)、年代別では20歳代(△7.2ポイント)となっている。
- 活動していると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合は、県計では68.8%となっており、属性別に見ると、沿岸(77.8%)、女性(75.1%)、18・19歳(100.0%)が最も高くなっている。



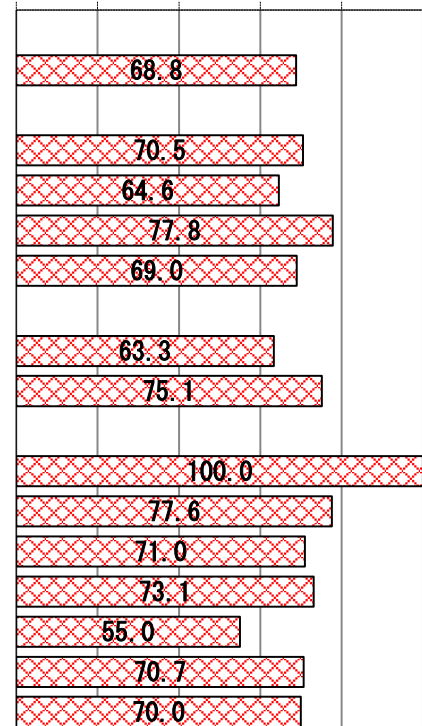
あなたは現在、ボランティア・NPO・市民活動をされていますか

0% 20% 40% 60% 80% 100%



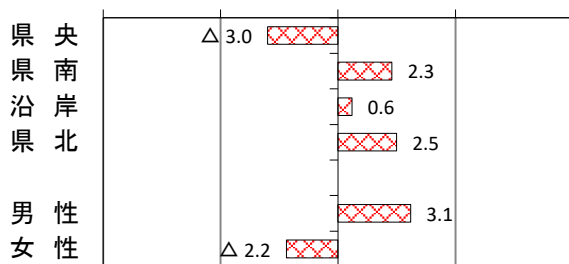
活動していると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」と回答した者の割合

0% 20% 40% 60% 80% 100%

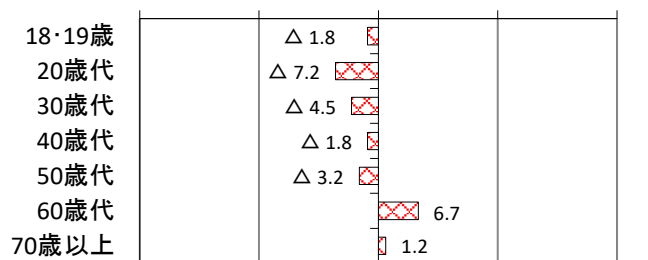


「活動している」の割合の県平均との差

△ 10.0 △ 5.0 0.0 5.0 10.0 △ 40.0



↑ 県平均

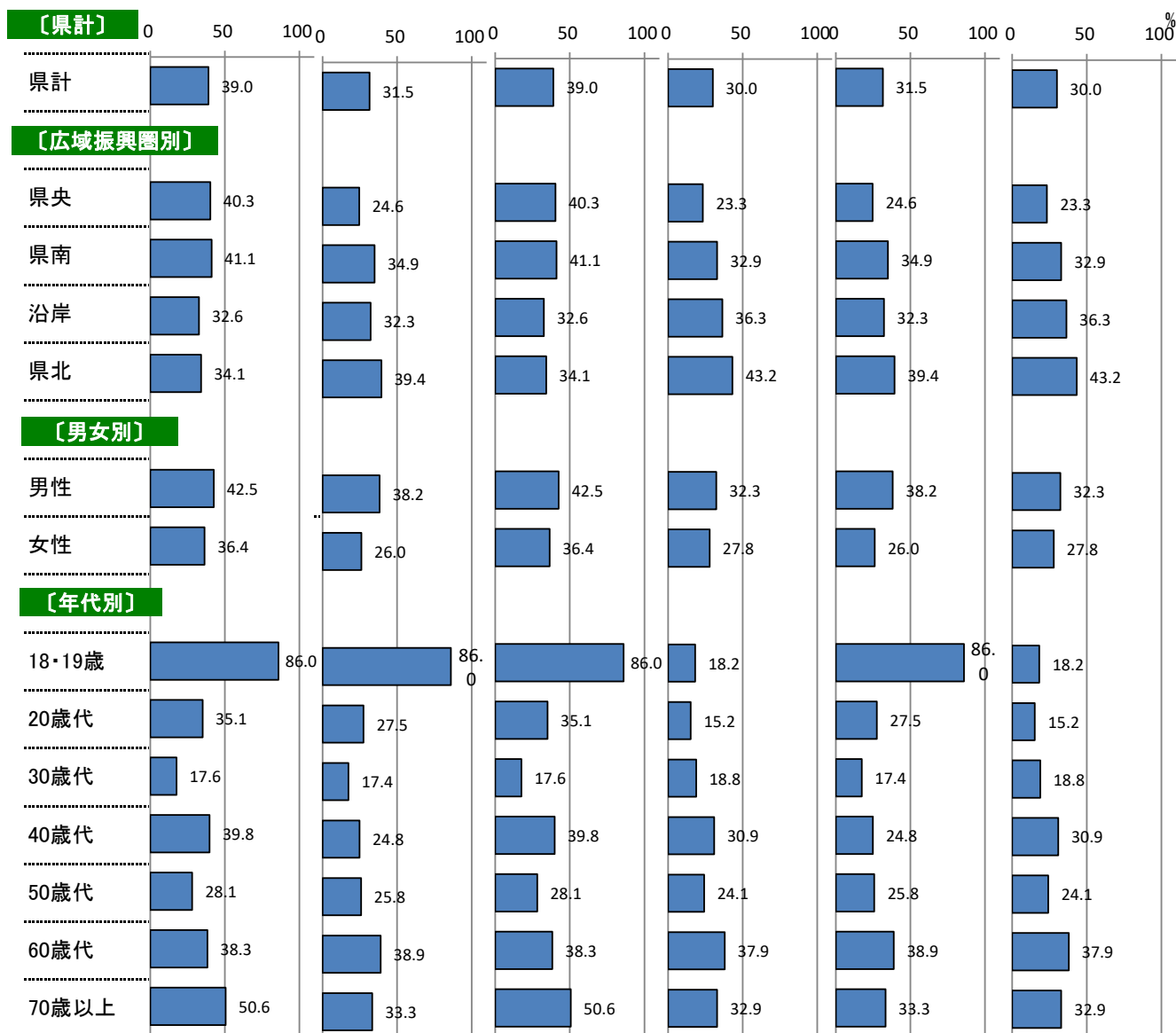


↑ 県平均

**〔参考〕複数の活動への参加状況**

- 地縁的な活動とスポーツ・趣味・娯楽活動をしている割合が高いのは、属性別に見ると、県南（41.1%）、男性（42.5%）、18・19歳（86.0%）となっている。
- 地縁的な活動とボランティア・NPO・市民活動をしている割合が高いのは、属性別に見ると、県北（39.4%）、男性（38.2%）、18・19歳（86.0%）となっている。
- スポーツ・趣味・娯楽活動とボランティア・NPO・市民活動をしている割合が高いのは、属性別に見ると、県北（43.2%）、男性（32.3%）、60歳代（37.9%）となっている。

属性別の1位	①地縁的な活動をしている		②スポーツ・趣味・娯楽活動をしている		③ボランティア・NPO・市民活動をしている	
	②スポーツ・趣味・娯楽活動もしている	③ボランティア・NPO・市民活動もしている	①地縁的な活動もしている	③ボランティア・NPO・市民活動もしている	①地縁的な活動もしている	②スポーツ・趣味・娯楽活動もしている
広域振興圏別	県南(41.1%)	県北(39.4%)	県南(41.1%)	県北(43.2%)	県北(39.4%)	県北(43.2%)
男女別	男性(42.5%)	男性(38.2%)	男性(42.5%)	男性(32.3%)	男性(38.2%)	男性(32.3%)
年代別	18・19歳(86.0%)	18・19歳(86.0%)	18・19歳(86.0%)	60歳代(37.9%)	18・19歳(86.0%)	60歳代(37.9%)

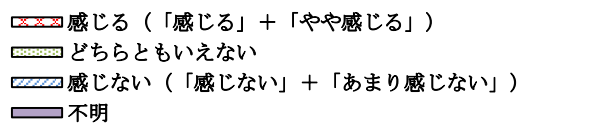


問5-5 あなたのお住まいの地域(小・中学校区から市町村の範囲)に対する実感をおたずねします。

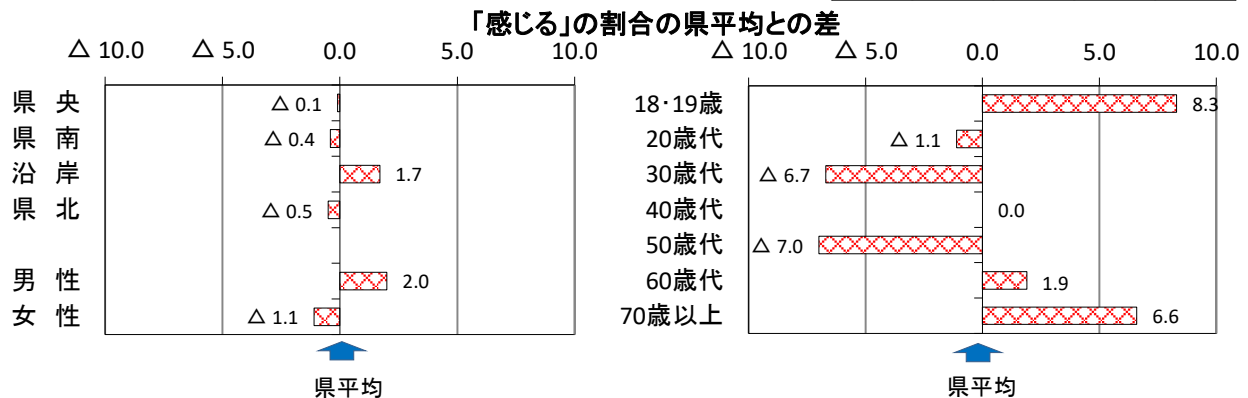
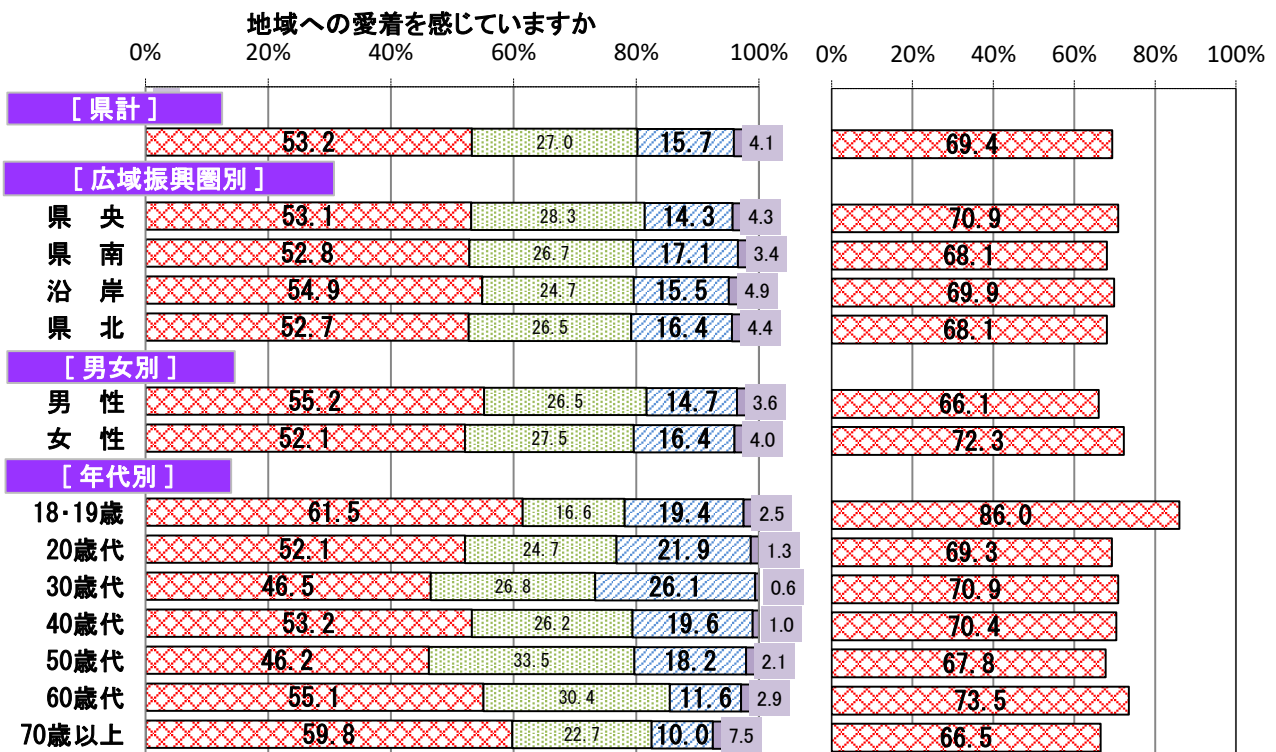
① 地域への愛着を感じていますか

「感じる」が5割強(53.2%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が53.2%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合15.7%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(54.9%)、男女別では男性(55.2%)、年代別では18・19歳(61.5%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(1.7ポイント)、男女別では男性(2.0ポイント)、年代別では18・19歳(8.3ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では69.4%となっており、属性別に見ると、県央(70.9%)、女性(72.3%)、18・19歳(86.0%)が最も高くなっている。



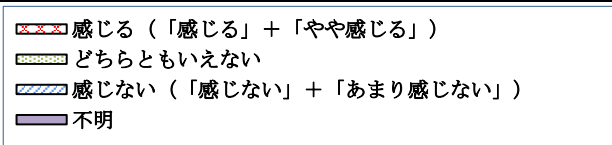
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



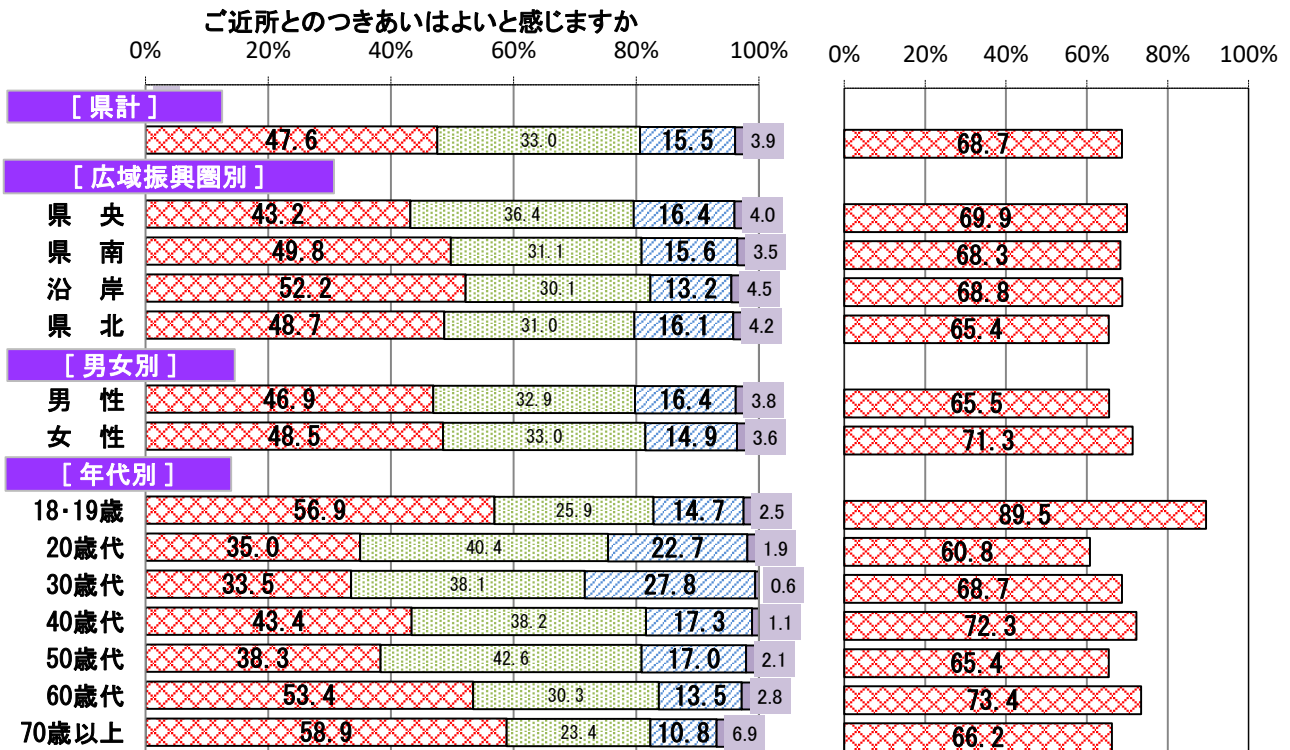
## ② ご近所とのつきあいはよいと感じますか

### 「感じる」が5割弱(47.6%)

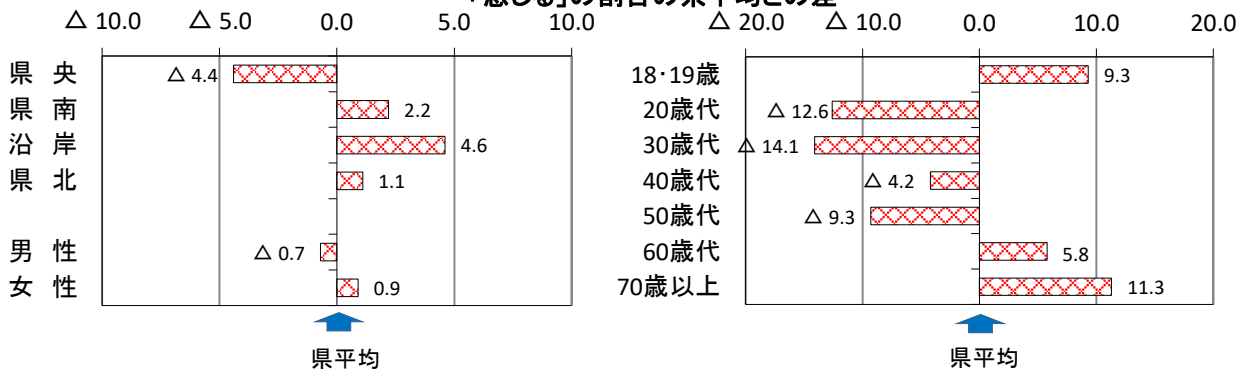
- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が47.6%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合15.5%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(52.2%)、男女別では女性(48.5%)、年代別では70歳以上(58.9%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(4.6ポイント)、男女別では女性(0.9ポイント)、年代別では30歳代(△14.1ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では68.7%となっており、属性別に見ると、県央(69.9%)、女性(71.3%)、18・19歳(89.5%)が最も高くなっている。



感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



「感じる」の割合の県平均との差

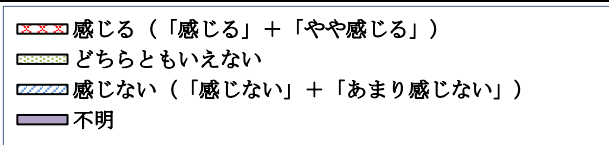




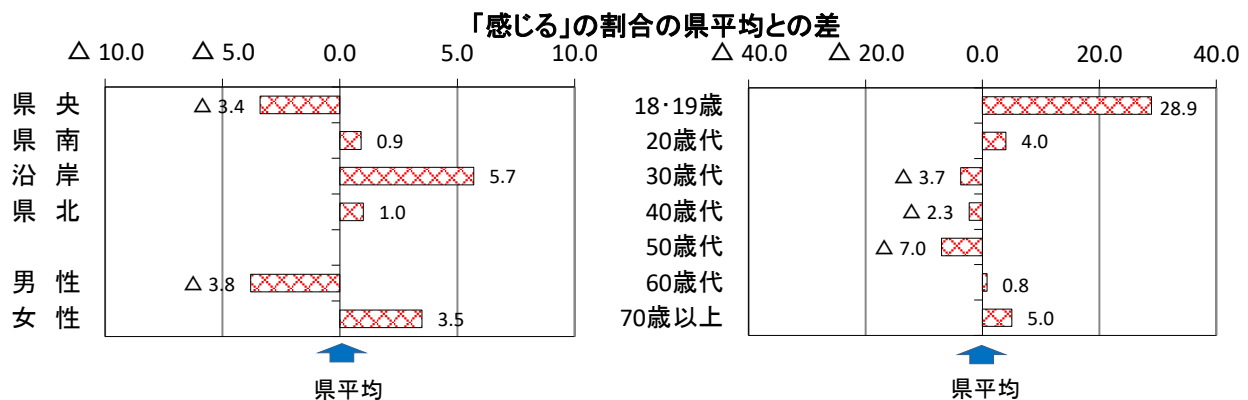
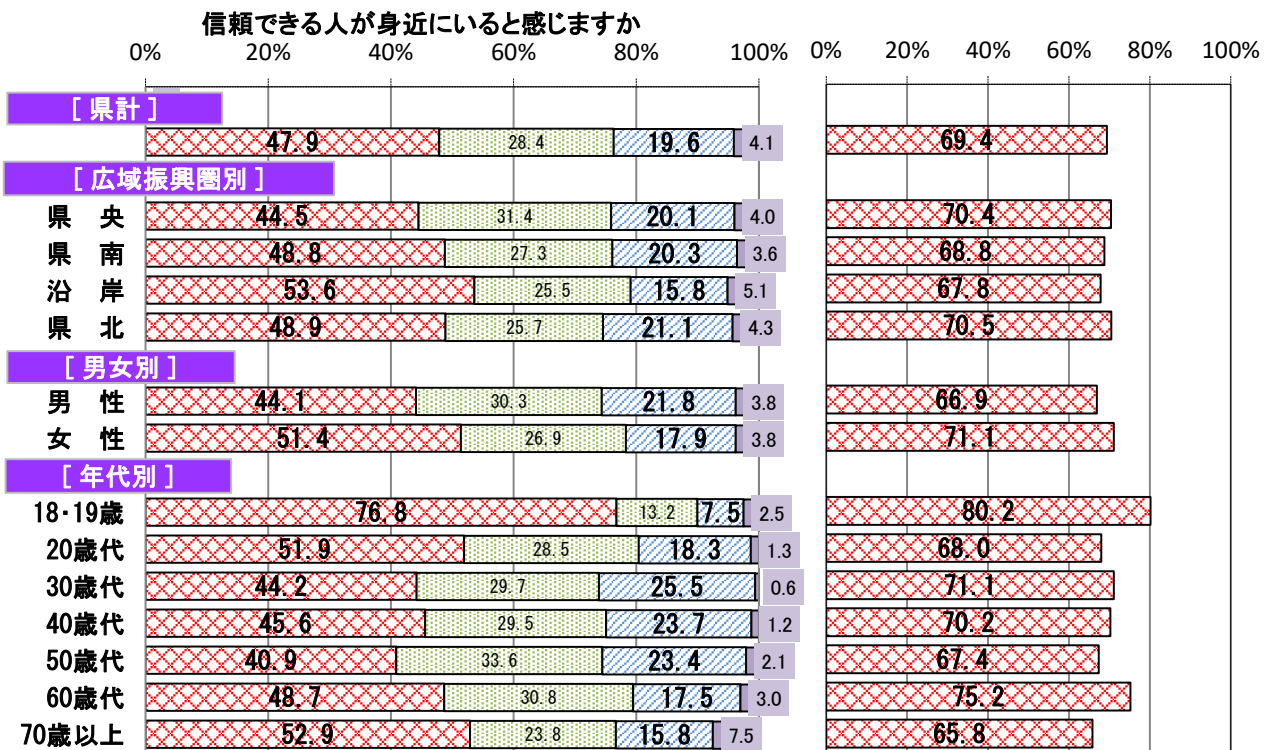
### ③ 信頼できる人が身近にいると感じますか

#### 「感じる」が5割弱(47.9%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が47.9%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合19.6%を大きく上回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では沿岸(53.6%)、男女別では女性(51.4%)、年代別では18・19歳(76.8%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では沿岸(5.7ポイント)、男女別では男性(△3.8ポイント)、年代別では18・19歳(28.9ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では69.4%となっており、属性別に見ると、県北(70.5%)、女性(71.1%)、18・19歳(80.2%)が最も高くなっている。



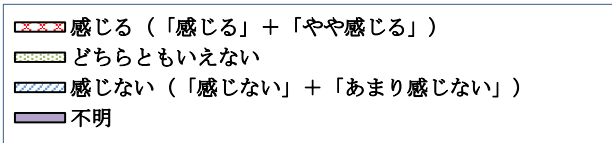
感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合



#### ④ 地域での活動や社会貢献活動に参加できていると感じますか

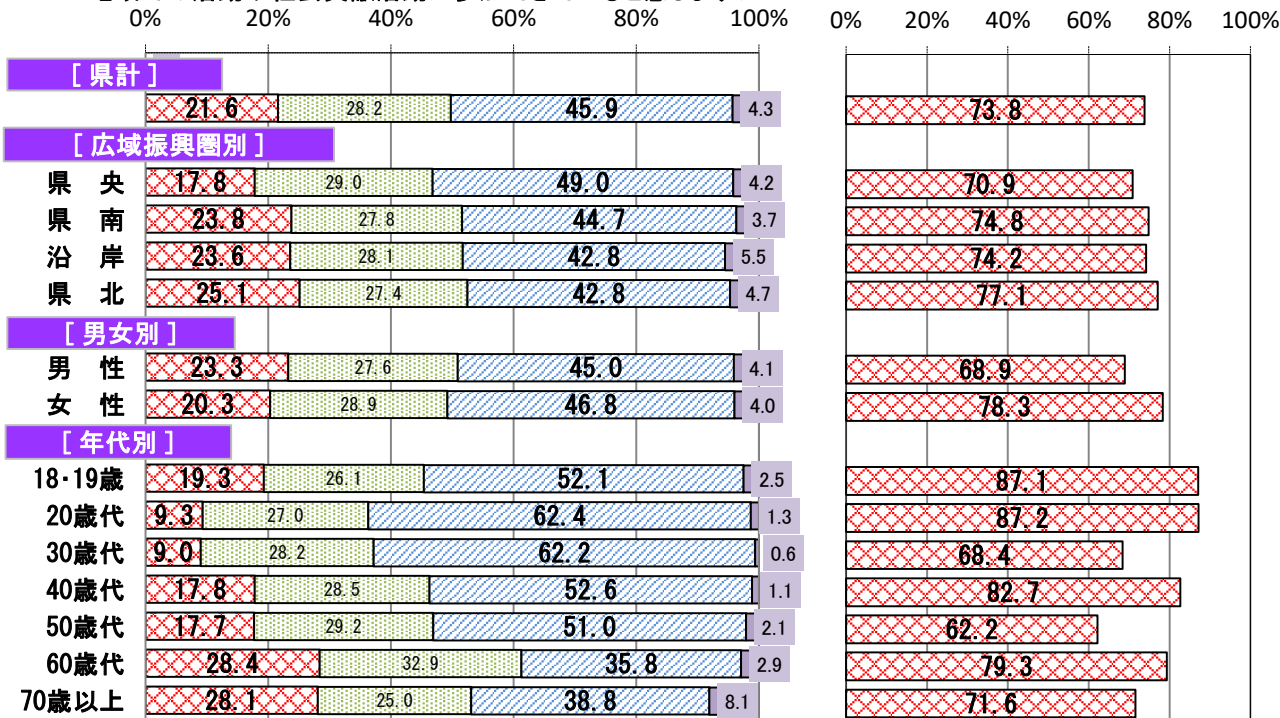
##### 「感じる」が2割強(21.6%)

- 県計では、「感じる」(「感じる」+「やや感じる」)の割合が21.6%となっており、「感じない」(「感じない」+「あまり感じない」)の割合45.9%を大きく下回っている。
- 属性別に見ると、広域振興圏別では県北(25.1%)、男女別では男性(23.3%)、年代別では60歳代(28.4%)において「感じる」の割合が最も高くなっている。
- 県平均との差が大きいのは、広域振興圏別では県央(△3.8ポイント)、男女別では男性(1.7ポイント)、年代別では30歳代(△12.6ポイント)となっている。
- 感じると回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合は、県計では73.8%となっており、属性別に見ると、県北(77.1%)、女性(78.3%)、20歳代(87.2%)が最も高くなっている。

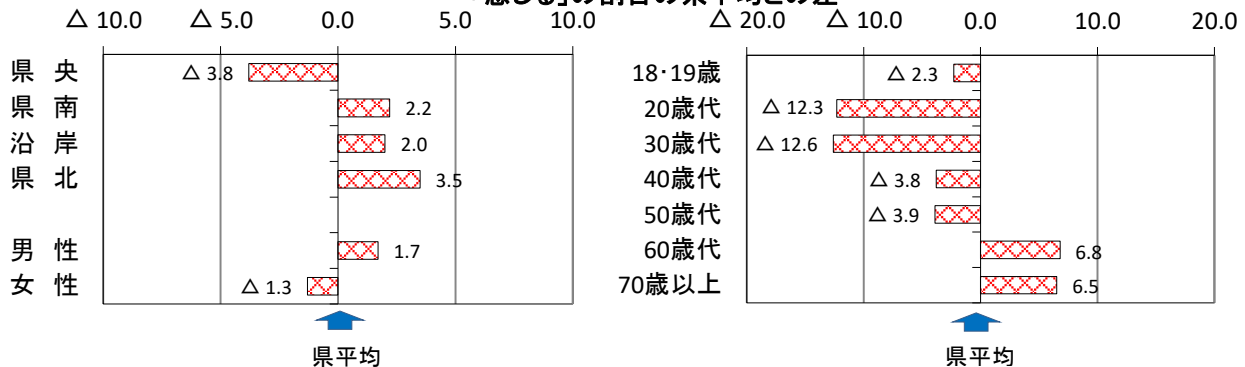


感じる(「感じる」+「やや感じる」)と回答した者のうち、幸福(「幸福」+「やや幸福」)と回答した者の割合

地域での活動や社会貢献活動に参加できていると感じますか



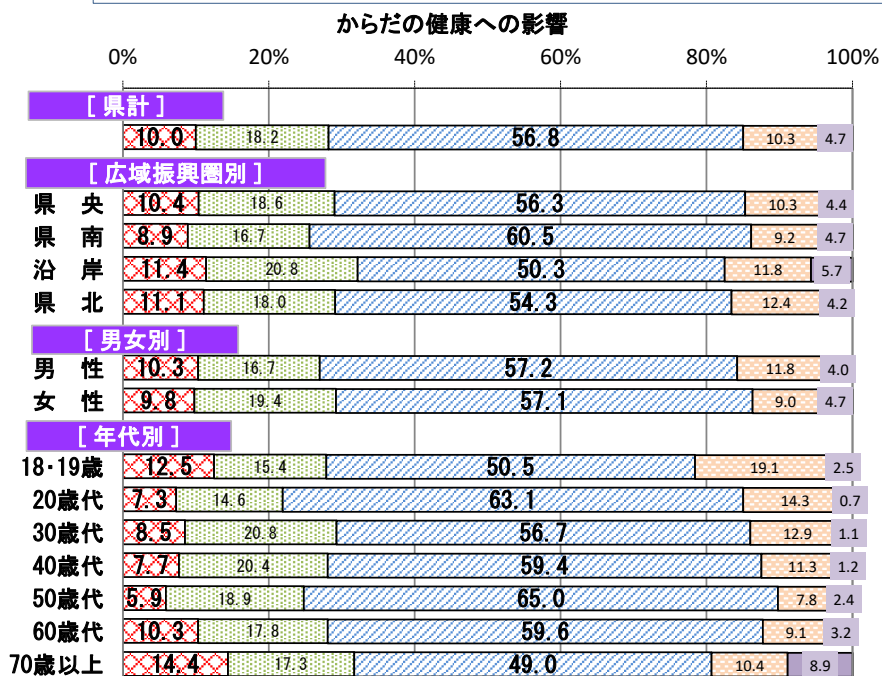
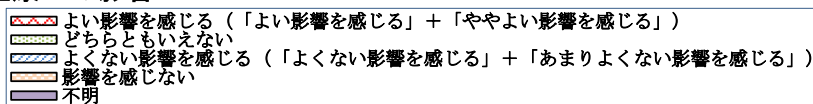
「感じる」の割合の県平均との差



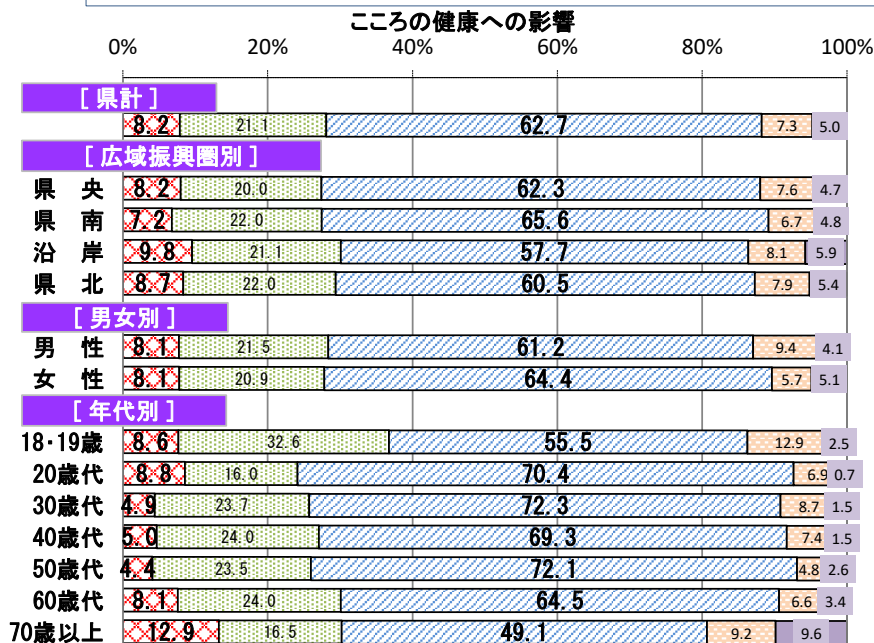
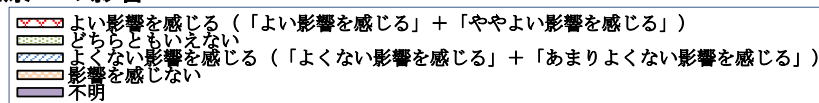
問6 あなたは新型コロナウイルス感染症の影響についてどのように感じていますか。

- 分野別実感への影響(県計)について、よくない影響を感じる(「よくない影響を感じる」+「あまりよくない影響を感じる」)割合が高いのは、「こころの健康への影響」の62.7%、「余暇の充実への影響」の60.6%、「からだの健康への影響」の56.8%となっている。
- また、よい影響を感じる(「よい影響を感じる」+「ややよい影響を感じる」)割合が高いのは、「家族関係への影響」の12.6%、「からだの健康への影響」の10.0%、「住まいの快適さへの影響」の9.7%となっている。

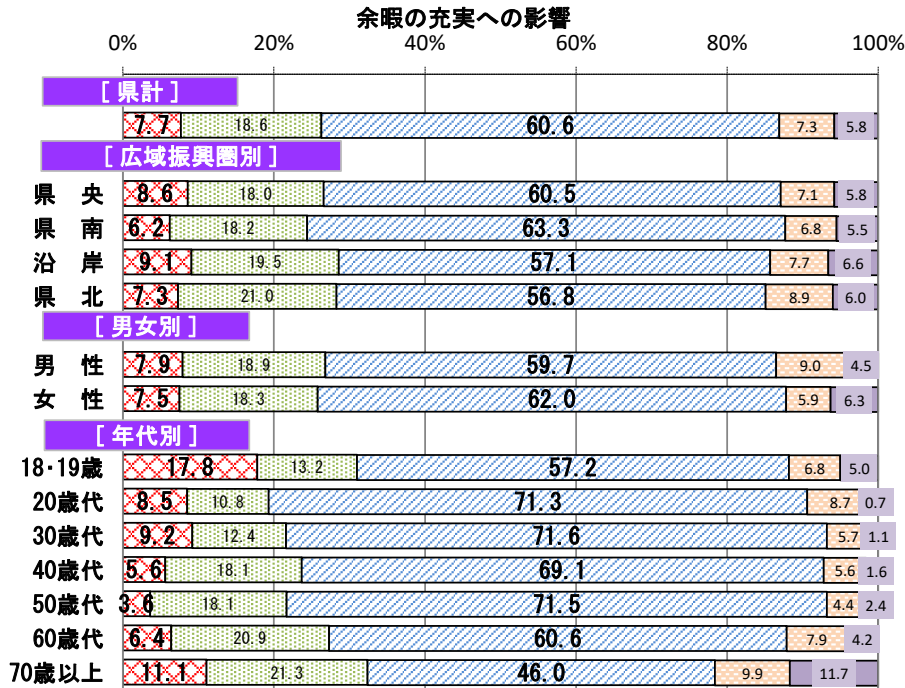
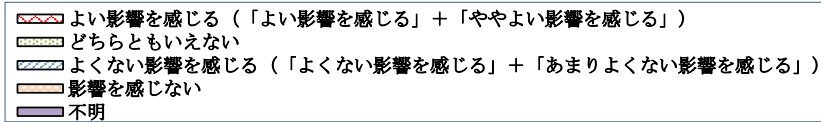
①-1 からだの健康への影響



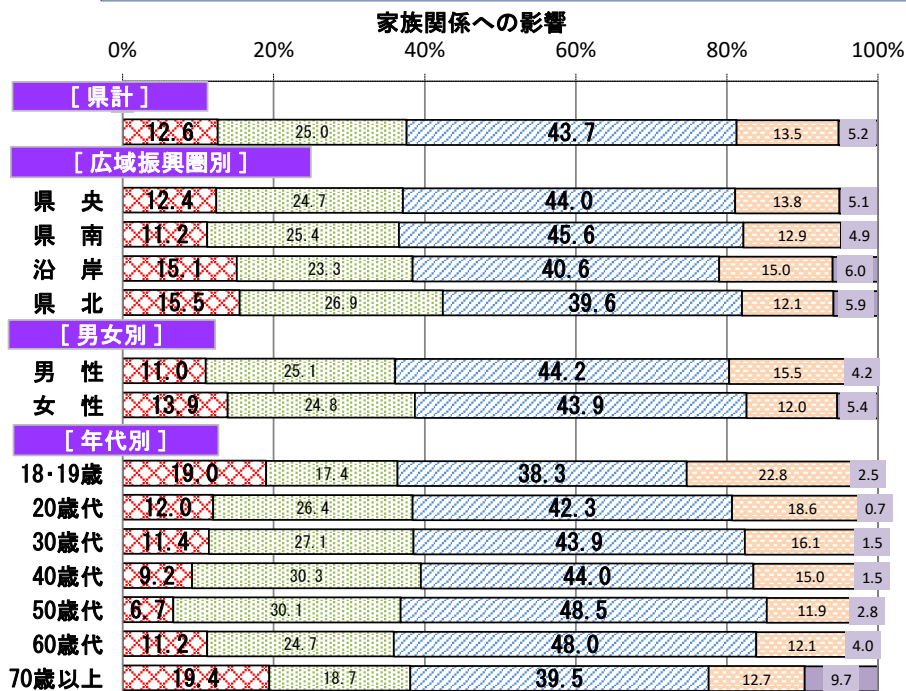
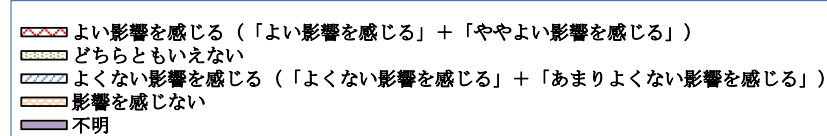
①-2 こころの健康への影響



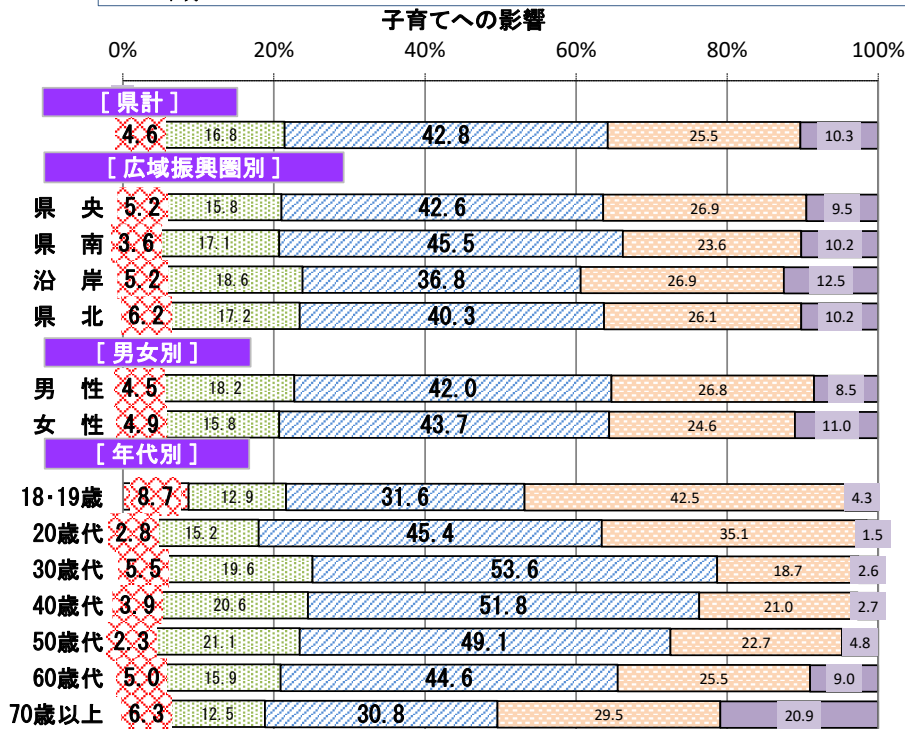
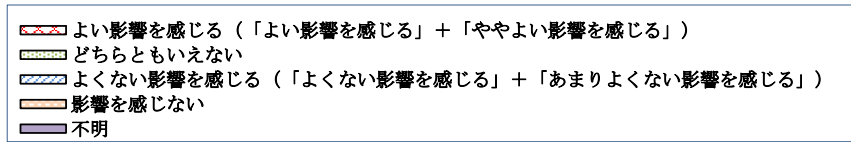
## ② 余暇の充実への影響



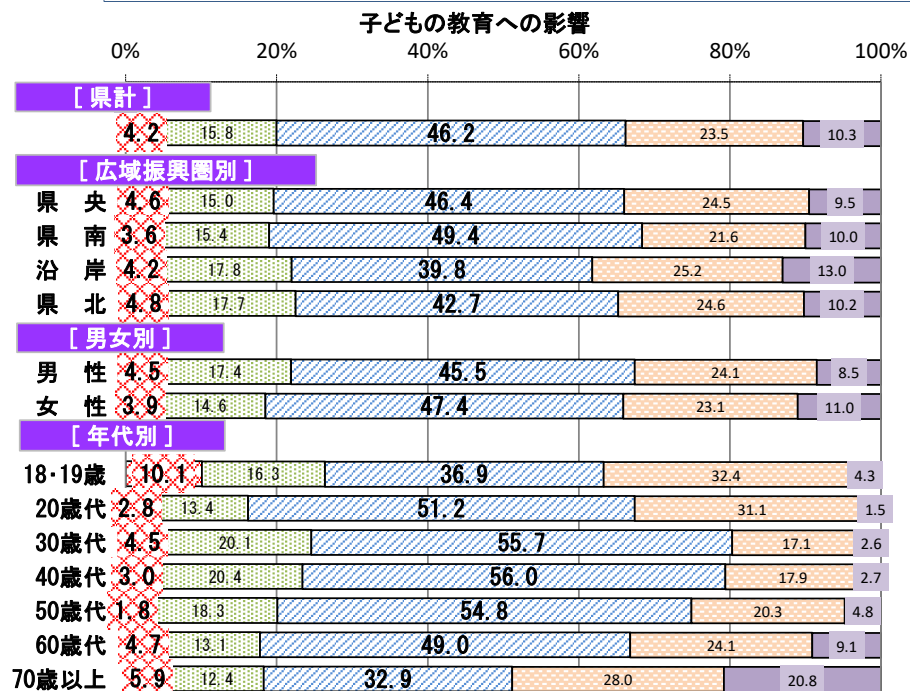
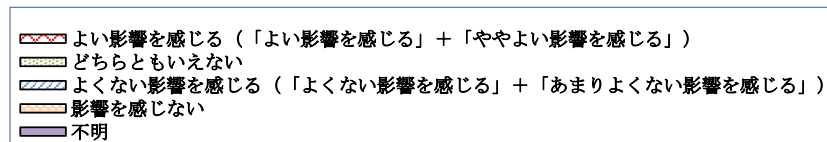
## ③ 家族関係への影響



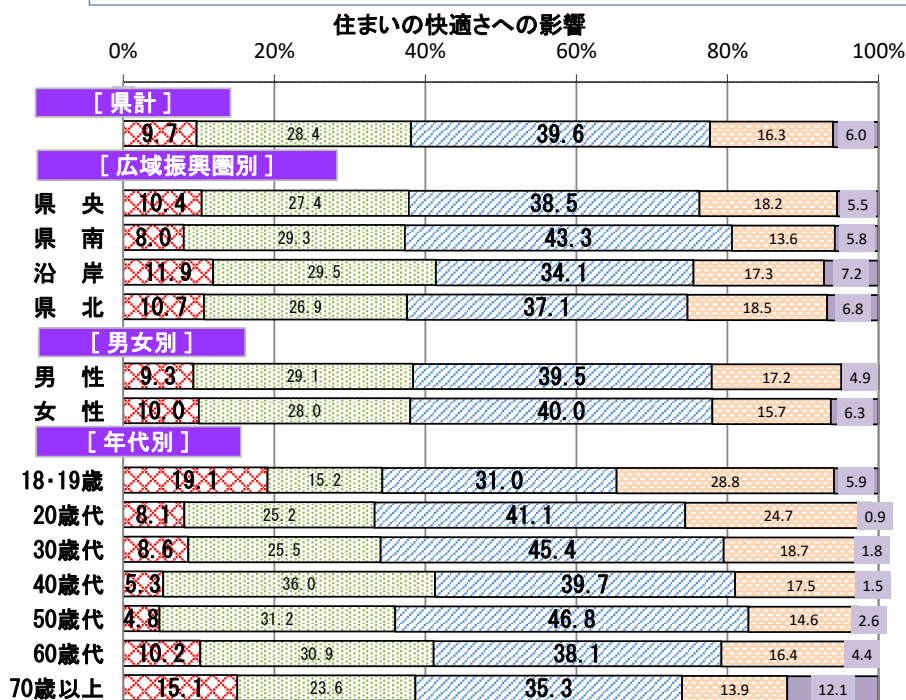
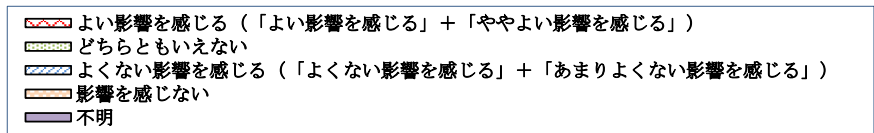
#### ④ 子育てへの影響



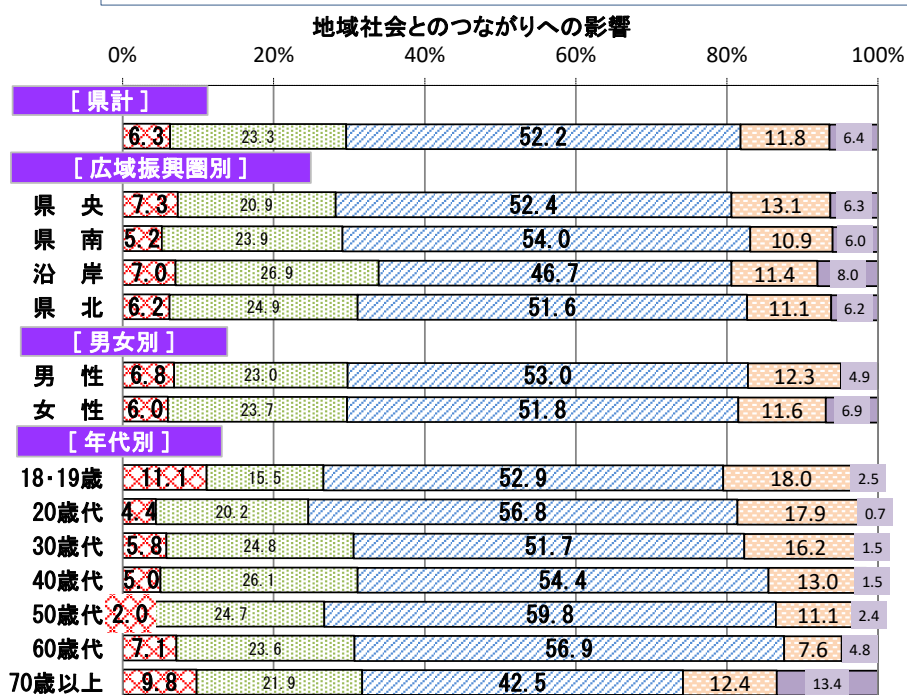
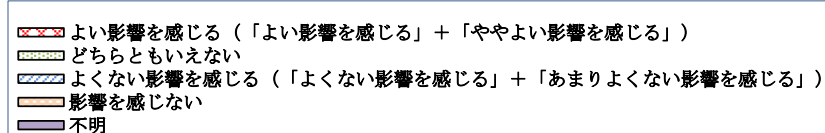
#### ⑤ 子どもの教育への影響



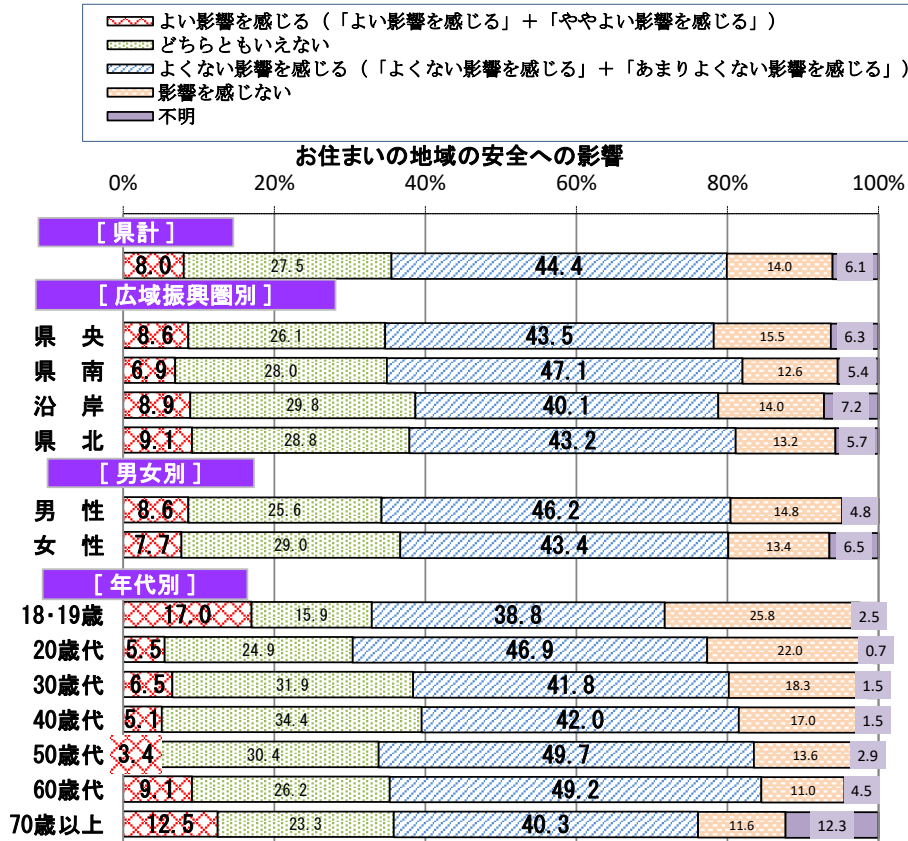
## ⑥ 住まいの快適さへの影響



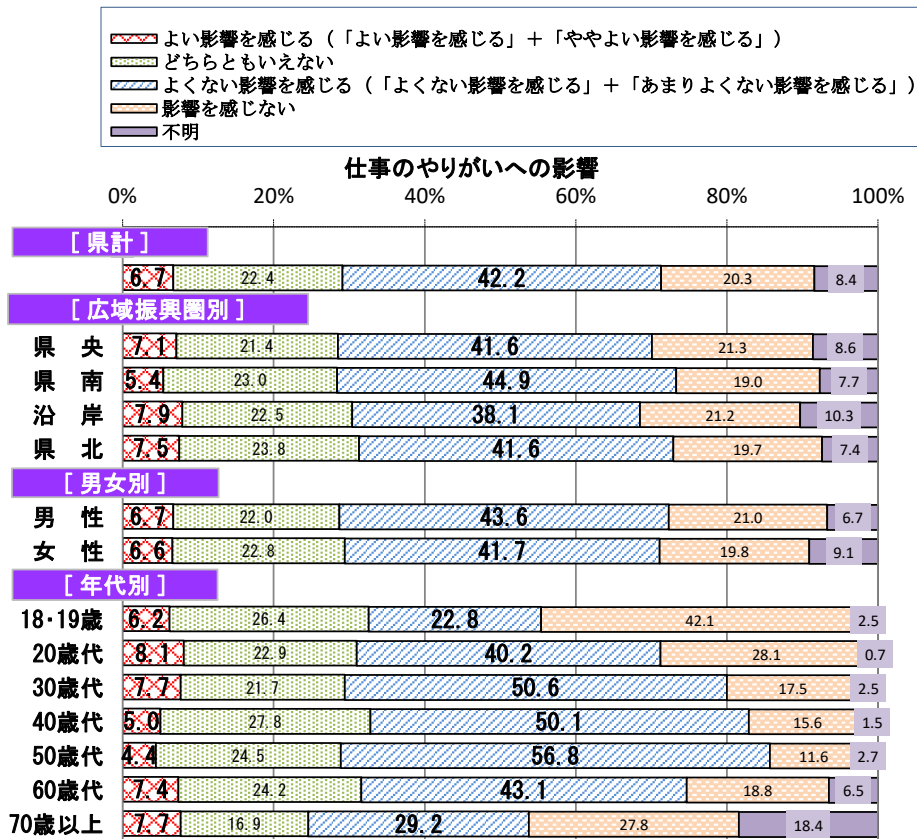
## ⑦ 地域社会とのつながりへの影響



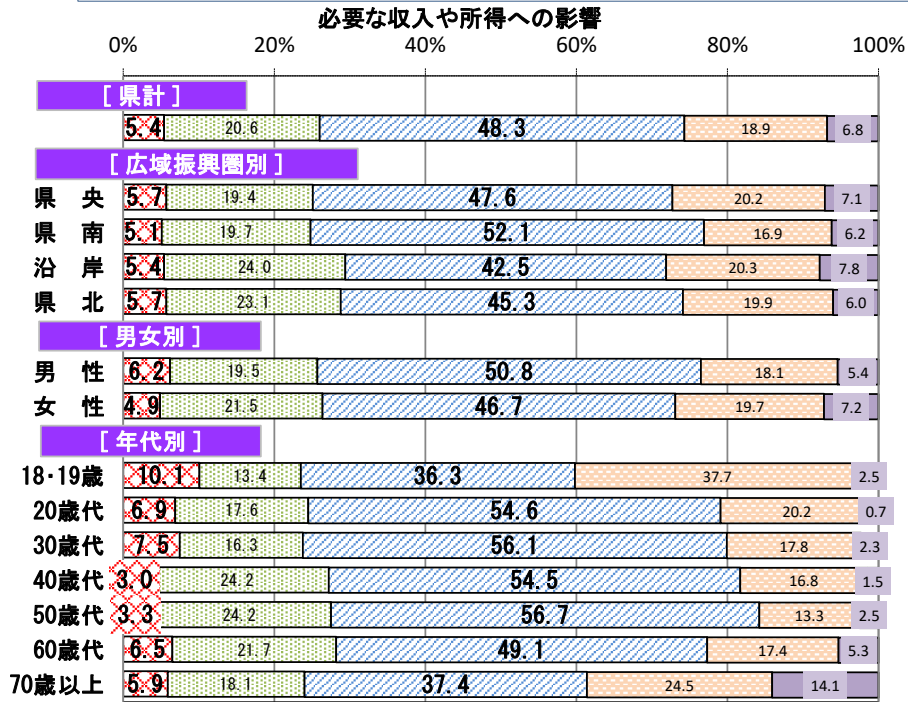
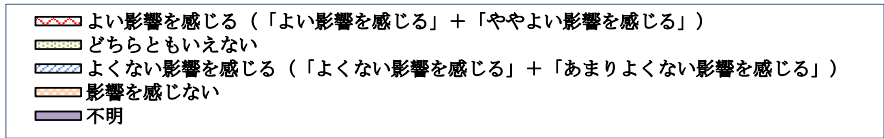
⑧ お住まいの地域の安全への影響



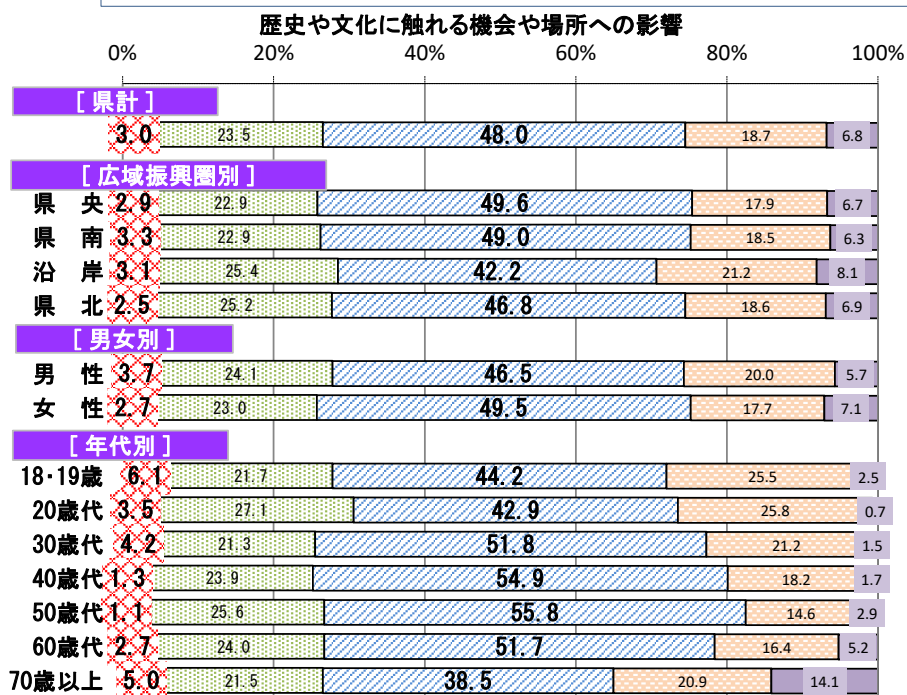
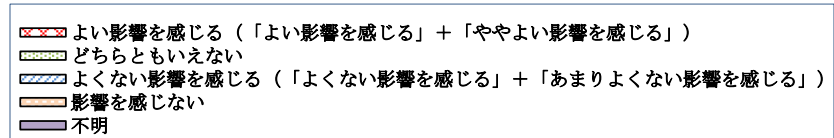
⑨ 仕事のやりがいへの影響



⑩ 必要な収入や所得への影響

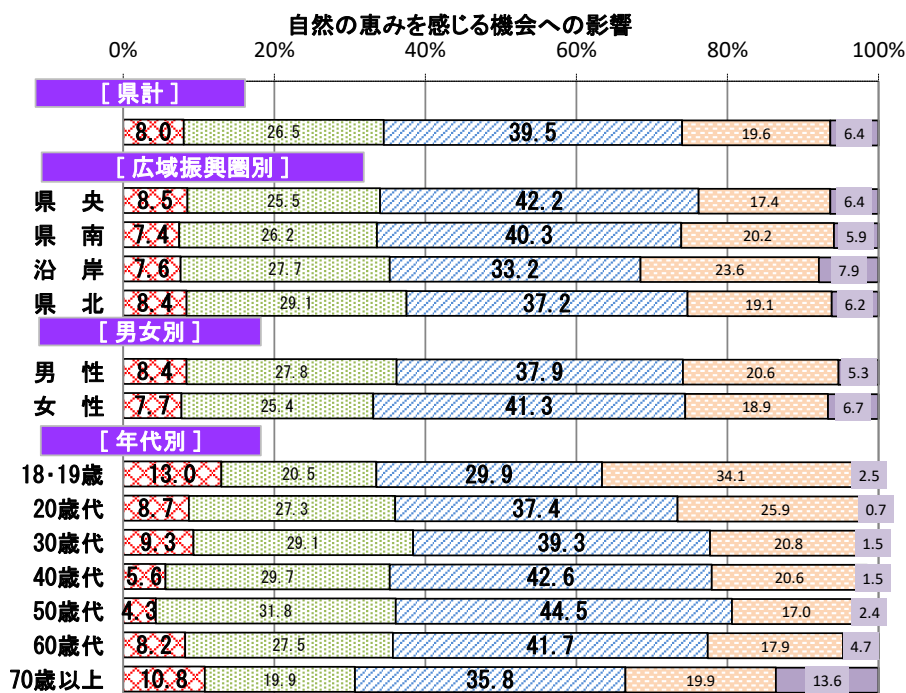
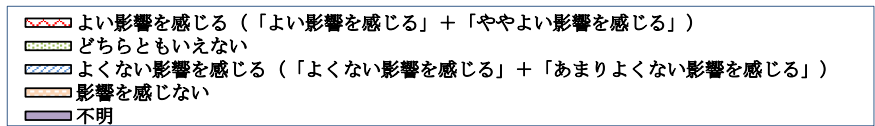


⑪ 歴史や文化に触れる機会や場所への影響





## ⑫ 自然の恵みを感じる機会への影響



※問6は、新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式の変化等に伴う、政策分野に関連する実感(分野別実感)への影響を把握するために設けた新規設問です。

分野別実感は、①心身の健康、②余暇の充実、③家族関係、④子育て、⑤子どもの教育、⑥住まいの快適さ、⑦地域社会とのつながり、⑧地域の安全、⑨仕事のやりがい、⑩必要な収入や所得、⑪歴史・文化への誇り、⑫自然の豊かさに対する実感であり、①については、“からだ”の健康と“こころ”の健康に分けて調査しました。